

大阪消防

特集1 PRIDE OF JAPAN RESCUE - 国際消防救助隊 -

特集2 大阪・関西万博

The Black History ~年末大反省会~ / 消防大学校ってこんなところ! です
調査鑑識 / We are Rookies! / ザ安全管理 / CATCH UP WITH AND OVERTAKE
文書事務について / 感謝状贈呈 / 誰でもわかる通知の解説 / アニマル環状線
九条みなみの昇任試験問題研究所 / PLEASE CALM DOWN 英語で話そう

災害概況 / コマンドアイ / 大阪の消防 NEWS
自衛消防隊紹介 / 女性防火クラブだより
救急安心センターおおさかだより
健康ダイアリー / FROM FIRE STATION

令和3年

12 No.861
月号

都会のオアシス 観光ビル 大東洋

- 9F 中華料理 大東洋 最大270名
 - 7F カプセルホテル (男性専用)
 - 6F メンズサウナ&スパ
 - 5F 大浴場 露天風呂 快適空間
 - 4F 本格派サウナ『ロウリュ』実施!
 - 3F カプセルホテル (男性専用)
 - 2F カプセルホテル (女性専用)
 - 1F エントランス 総合受付
 - B1 レディスサウナ&スパ
 - B2 岩盤浴*豊富なリラクゼーションMENU
- 併設 梅田バッティングドーム リアルピッチャー!



代表番号 06-6312-7521

団体割引適用で割安!
※③を除きます

～消防人生をずっと補償～

いざという時のために!

一般財団法人全国消防協会 職員福利厚生事業

消防職員・消防退職者 のための 保険

① **30%** 消防職員傷害保険
傷害総合保険

募集時期 ■ 7月～8月 2月～3月 2月～4月 (新採用プラン)

② **30%** 消防職員医療保険
医療保険基本特約・疾病保険特約・
傷害保険特約セット団体総合保険

③ **4,000円** 消防職員賠償責任保険
公務員賠償責任保険 (消防職員危険担保
特約条項、初期対応費用担保特約条項、迷惑行
為被害対応費用担保特約条項等付帯)

募集時期 ■ 1月～2月 7月～8月

④ 消防職員がん保険
団体総合生活保険 (がん補償)
20%

募集時期 ■ 1月～2月

⑤ 消防職員介護保険
団体総合生活保険 (介護補償)
20%

募集時期 ■ 1月～2月

⑥ 消防退職者医療保険
団体総合生活保険 (医療補償)
約40%

募集時期 ■ 1月～2月

こちらは概要のご案内です。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は引受保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項等説明書」をよくご確認ください。詳細は約款により、保険の内容等については不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。

全国の消防職員・ご家族の皆様とともに

全国消防保険サービス株式会社

一般財団法人 全国消防協会
損害保険取扱代理店

〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 アーバンネット麹町ビル 5階 TEL.03-3234-1331 (代)



引受保険会社 ・ 損害保険ジャパン株式会社 ・ 東京海上日動火災保険株式会社

SJ20-10632 (2020/12/02)
20-TC06233 (2020年11月作成)

CONTENTS

大阪消防 12

表紙：IRT訓練

01：コンテンツ／災害概況	28：大阪の消防NEWS
02：特集1 PRIDE OF JAPAN RESCUE -国際消防救助隊-	30：救急安心センターおおさかだより／ アニマル環状線
14：特集2 大阪・関西万博	31：感謝状贈呈／大阪市消防出初式
17：The Black History ～年末大反省会～	32：自衛消防隊紹介／女性防火クラブだより
18：消防大学校ってこんなところ！です	33：PLEASE CALM DOWN 英語で話そう
20：CATCH UP WITH AND OVERTAKE	35：【職務】文書事務について
21：ザ安全管理	37：誰でもわかる通知の解説
22：コマンドアイ	38：九条みなみの昇任試験問題研究所
24：調査鑑識	39：健康ダイアリー
27：We are Rookies！	40：FROM FIRE STATION

大阪市の災害概況

◎火災概況

	建物火災				小計	車両	船舶	爆発	その他	合計
	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
10月中件数	3	0	13	31	47	4	0	2	4	57
令和3年 10月末累計	14	13	103	267	397	37	2	2	74	512
令和2年 10月末累計	19	16	105	287	427	36	1	0	103	567
累計比較	▲5	▲3	▲2	▲20	▲30	1	1	2	▲29	▲55

◎救急概況

	救急出場
10月中件数 (概数)	18,644
令和3年 10月末累計	179,835
令和2年 10月末累計	181,808
累計比較	▲1,973

◎火災・救急以外の消防活動概況

	救助活動	危害排除	水防活動	その他の 消防活動
令和3年 10月末累計	3,132	1,102	25	1,010
令和2年 10月末累計	2,924	994	0	1,026
累計比較	208	108	25	▲16

国際消防救助隊（以下「IRT」という。）とは、海外で大規模災害が発生した際に、各自治体のIRT登録消防本部の救助隊から編成され、国際緊急援助隊救助チームの一員として被災地において救助活動を行う部隊である。

我が国の高度な消防救助技術や資器材を駆使して被災国を支援するため、昭和61年に国際消防救助隊（International Rescue Team of Japanese Fire-Service、略称“IRT-JF”、愛称“愛ある手”）が整備された。IRTは、全国の77消防本部、599名の隊員から編成され、被災国からの援助要請を受けて活動している。これまで21回の派遣実績があり、大阪市消防局では、そのうち5回33名の救助隊員を派遣している。

PRIDE OF JAPAN RESCUE

－ 国際消防救助隊 －



世界を象徴する「地球」と、消防の国際協力を意味する「固く握り合った二つの手」（片方は“愛ある手”）とを組み合わせ、その上に国際消防救助隊の英語名International Rescue Team of Japanese Fire Serviceの頭文字をとったIRT-JFを配した。カラーは、地を人命の尊さとその安全を表すグリーンで統一し、文字には我が国の消防救助隊のシンボルカラーともいえるオレンジを使用。

大阪市消防局のIRT派遣実績

派遣年月日	災害名	被害状況	派遣実績、活動概要等
H3.5.15～6.6 (23日間)	バングラデシュ サイクロン災害	死者 約130,000名	国際消防救助隊員38名（ 大阪市消防局11名 ） 及びヘリコプター2機 被災者への救援物資の輸送等を実施
H8.10.30～11.6 (8日間)	エジプト ビル崩壊被害	死者64名 崩壊ビル1棟	国際消防救助隊員9名（ 大阪市消防局2名 ） 倒壊建物からの救助
H9.10.22～11.11 (21日間)	インドネシア森林火災	焼失面積 18,000ha	国際消防救助隊員30名（ 大阪市消防局3名 ） 及びヘリコプター2機 火災地点の上空からの情報収集、消火活動の助言
H11.1.26～2.4 (10日間)	コロンビア地震災害	死者1,171名 負傷者4,765名	国際消防救助隊員15名（ 大阪市消防局2名 ） 倒壊建物からの救助
H16.12.29～17.1.20 (23日間)	スマトラ沖大地震・ インド洋津波災害	死者・行方不明者 229,866名	国際消防救助隊員46名（ 大阪市消防局15名 ） 及びヘリコプター2機 捜索救助活動、人員・物資搬送、捜索技術指導等を実施

IRT設立の経緯

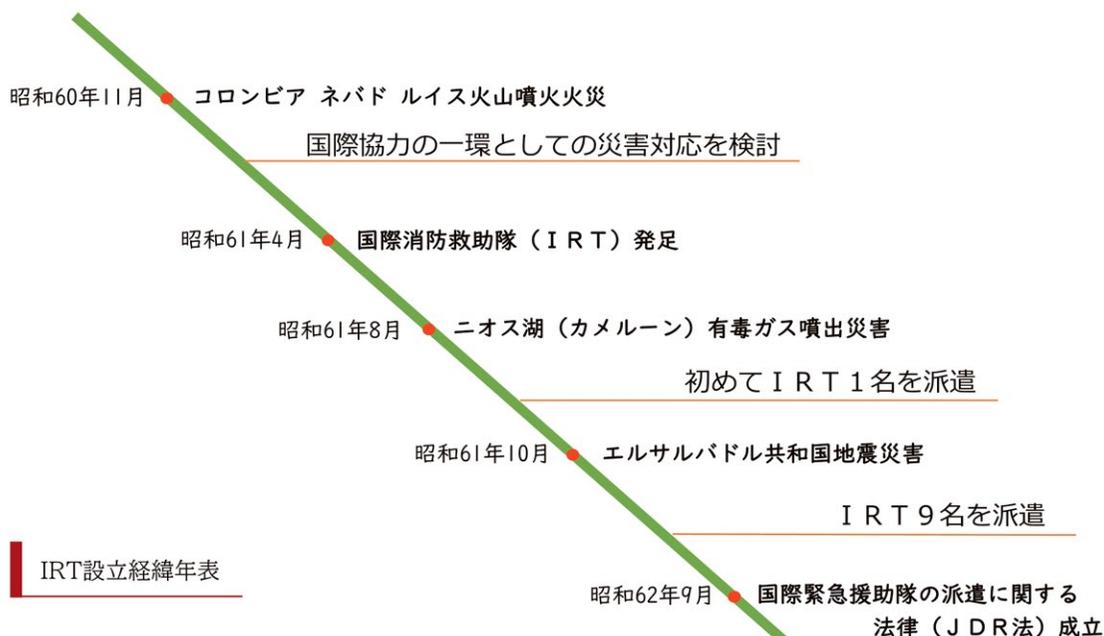
昭和60年11月14日に発生したコロンビア共和国のネバド・デル・ルイス火山の噴火による泥流災害で、死者2万3,000人、負傷者5,000人及び家屋損壊5,000棟に上る被害が発生した。これに伴い、外務省から消防庁に対して同国政府の援助要請がある場合の救助隊の派遣について意向打診があり、消防庁は、これに積極的に協力することとして準備を進めた。結果的に、同国政府からの救助隊派遣要請はなかったが、消防庁は、国際協力の一環としてこうした活動に積極的に対応することとし、昭和61年にIRTを整備し、8月にカメルーン共和国の有毒ガス噴出災害に対して初めてIRTを派遣する事となった。

また、このような動きと前後して、政府は外務省を中心に、海外で大規模災害が発生した場合の国際緊急援助体制の整備を進め、昭和62年9月16日、国際緊急援助隊の派遣に関する法律（JDR法）が公布、施行された。

本法律施行後、IRTは、同法に基づく国際緊急援助隊（以下「JDR」という。）救助チームの一員として派遣されることとなり、以来、我が国の消防が培ってきた高度な救助技術と能力を海外の被災地で発揮し、国際緊急援助に貢献している。

登録本部数・登録隊員数

JDR法施行時の全国のIRT登録消防本部の数は、32消防本部で、登録隊員数は385名であったが、現在に至るまでに幾度の改正を経て、現在は77消防本部、599名の隊員が登録されている。



日本のJDR(国際緊急援助隊)救助チームの能力

災害発生時、被災国においては現地活動隊のほか、日本チームを含む各国の救助チームが活動を展開するケースが多くある。現地では、国際機関、被災国及び支援国に限られた資源(人、物、時間)の中で、組織的かつ効果的に連携し、活動を展開する必要がある。そして、適切に連携するためには、一定の標準化された手法や手順を関係機関や各チームが共有する必要がある。そのため、国際都市型搜索救助活動の標準的な手法の確立、災害対応時における国際的連携の推進のための調整手法の整備を目的に、国連が中心となり INSARAG (国際搜索救助諮問グループ) が組織されている。

INSARAG では、大規模災害発生時において国際緊急援助活動を展開する関係国際機関、各国から派遣される救助チームや被災国等が、連携するための標準的な手法の整備と体制を確立するためのガイドラインが定められている。専門家(各国救助チームから派遣される代表者)で構成される評価チームが各国の救助チームの能力、機能について評価し、軽(Light)、中(Medium)、重(Heavy)の3段階に分類をしている。この INSARAG 外部評価分類(IEC)は INSARAG に加盟する各国救助チームに対して実施されている。

日本の救助チームは 2010 年に IEC を受験し、重(Heavy)の認定を受けている。

重(Heavy)の代表的な要件としては、「特に複雑な構造物崩壊現場での活動」、「搜索犬及び機材を用いた搜索」、「救助チーム派遣の意思決定後 8 時間で自国の空港に集結」、「連続活動期間 10 日間」、「同時に 2 か所以上で活動可能」となっており、被災地においても最も過酷な現場においての活動を求められる。

なお、IEC の認定証の有効期限は 5 年間と定められているため、2015 年に再受験し、現在も重(Heavy)の認定を継続している。(新型コロナウイルスの感染拡大により再試験が延期されており、今後再受験予定。)

大阪市消防局の体制

登録状況

当局の IRT 登録隊員数は 25 名となっている。この内、中隊長の派遣要請があった場合の登録者、国際緊急援助隊の技術的指導や助言を担う技術検討員、全国の IRT への指導を担う IRT 指導員等の 5 名を局勤務者で指名している。残りの 20 名の枠を、当局救助隊員の内、一定条件を満たした希望者で選抜試験を行い、成績上位の者を登録している。

IRT の選抜試験の受験資格は、健康で体力的に優れており、かつ、IRT 隊員に参加の意思のある者のうち、①現に救助隊員として勤務している者、②消防大学校における救助科又は、消防学校における救助科を修了している者、③救助隊員としての経験が 3 年以上で、かつ、救助隊員としての知識及び技術を有する者(救助隊員技術認定を受けた者)、④消防司令候補は 45 歳以下、消防士長は 35 歳以下という要件を満たす者(消防司令以上の階級にある者は除く)となっている。なお、登録隊員の任期は 2 年間。

登録構成

役職等		人数	階級
JDR救助チーム中隊長枠	警防課副課長又は警防課に所属する司令長の職	1名	司令長
JDR技術指導員	警防課に所属する担当係長（救助）	1名	司令
JDR小隊長枠	警防課に所属する担当係長（本部特別高度救助）	2名	司令
IRT指導員	警防課に所属する職員（救助）	1名	司令補
登録隊員	本部特別高度救助隊員 特別救助隊員、救助隊員	5名 15名	司令補又は士長
合計		25名	

大阪市消防局IRT登録隊員の研修体制

基本技術の習得

IRTでは、平時の救助技術に加えて、国際的に標準化された救助技術や手法を限られた資器材と人員で実施する必要があるため、年間4回（1期～4期）の研修を実施している。

3期までの3回の研修を基本技術の習得の機会と位置付け、JDR救助チームとして海外派遣された時に必要となるINSARAGガイドラインに基づいて標準化されている搜索救助活動（USAR）の統一手法（ブリーチング、ショアリング、クリビング、ムービング、ロープレスキュー、CSR）の基本技術の訓練を行い、海外での災害発生から派遣に至るまでの流れや、国際ルール等の知識、IRT隊員としての心得なども習得している。

総合訓練

4期の研修では、大阪市のIRT登録隊員のみならず、大阪府内の登録本部、警察、海上保安庁、国際緊急援助隊救助チーム医療班登録者にも参加していただき、成田空港集結から出入国手続き等、帰国までの実派遣シミュレーションとして実施している。

また、習得した基本技術を災害現場で活用できるよう、訓練塔などの既存施設を使用せず、実災害の現場に近い訓練サイトを設営し、訓練を実施するとともに、実派遣を想定したチーム構成で24時間活動を止めないブラインド型の総合訓練を実施している。



International Rescue Team for a 3rd Time

被災国から
救助要請



成田空港
集結



出国審査



活動サイト・
Bo0へ





発災

IRT
派遣決定

結団式

被災国到着

解団式

International Rescue Team of Japan Fire



生野消防署 藤田 吉仁

1991/05/15▶06/06 バングラデシュ サイクロン災害

バングラデシュ・サイクロン災害派遣当時は、消防士長で27歳、東住吉救助副隊長であった。バングラデシュは、インドの東側に位置する小さな国で、国の中央部分をガンジス川が流れ、国旗は日本のデザインに似た緑地に赤い丸の国旗である。

平成3年(1991年)4月下旬、バングラデシュのチッタゴン地方をサイクロンが襲い、甚大な災害をもたらし、14万人近くが死亡、300万人が避難する大災害となった。

この災害支援のため、平成3年5月17日～6月6日までの間、IRTとして救助隊4名、航空隊7名の計11名がバングラデシュに派遣され、孤立した物資が届かない小さな島々へ、ヘリコプターで食料などを運んだ。

今から30年前のことで、大阪市消防局から初の海外派遣(IRT)となった。消防部隊の編成は、東京、川崎、大阪、神戸の四都市で、東京と大阪からヘリコプター2機をバングラデシュに搬送。ヘリコプターは、羽根の部分と胴体部分を4分割にし、JALカーゴ荷物専用機で運び、十分な施設がないなか、JALの整備士とで大変な苦勞をして組み立てた。

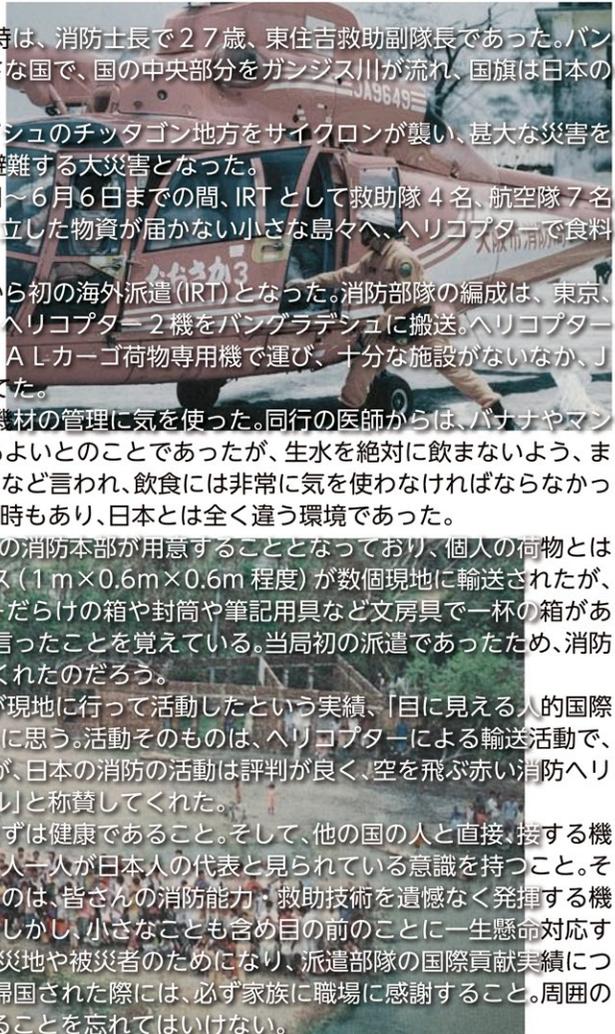
現地は、大変熱く湿気も多く、体調管理と機材の管理に気を使った。同行の医師からは、バナナやマンゴウなど皮をむいて食べる果物は、食べてもよいとのことであったが、生水を絶対に飲まないよう、また、生野菜も水で洗っているから避けるような言われ、飲食には非常に気を使わなければならなかった。カメラなども結露のため使えない状態の時もあり、日本とは全く違う環境であった。

また、派遣に必要な資器材等は、それぞれの消防本部が用意することになっており、個人の荷物とは別に、当局からは大きなジュラルミンケース(1m×0.6m×0.6m程度)が数個現地に輸送されたが、現地で開けてびっくり。トイレトペーパーだらけの箱や封筒や筆記用具など文房具で一杯の箱があり、「こんだけ、だれが使うんや」とみんなで言ったことを覚えている。当局初の派遣であったため、消防局としていろいろなことを考えて用意してくれたのだろう。

この派遣では、日本から実際に消防部隊が現地に行って活動したという実績、「目に見える人的国際貢献」としての意義が非常に大きかったように思う。活動そのものは、ヘリコプターによる輸送活動で、個人の能力に左右されるものではなかったが、日本の消防の活動は評判が良く、空を飛ぶ赤い消防ヘリを見て、現地メディアは「レッド・エンジェル」と称賛してくれた。

現隊員の皆さんにお願いしたいことは、まずは健康であること。そして、他の国の人と直接、接する機会があるため、個人の人間性を磨くこと。一人一人が日本人の代表と見られている意識を持つこと。そして何より、国際救助隊の派遣活動というものは、皆さんの消防能力・救助技術を遺憾なく発揮する機会が必ずしもあるわけではないということ。しかし、小さなことも含め目の前のことに一生懸命対応することが大切なことで、その一つ一つが、被災地や被災者のためになり、派遣部隊の国際貢献実績につながることを覚えておいてほしい。そして、帰国された際には、必ず家族に職場に感謝すること。周囲の皆さんのおかげで活動自体が成り立っていることを忘れてはいけない。

今後の大規模災害発生時に備え、知識や技術を高めることも重要なことではあるが、様々な状況下でも冷静に判断できるように日頃から人間性を磨き、我を通さず、一番に被災者を想い、些細なことにも一生懸命になれる救助隊員であってほしい。





警防部警防課 大塚 通寛

1996/10/30▶11/06 エジプト ビル崩壊被害

思えば、派遣から 25 年も経ちましたね。私は阿倍野消防署で救助副隊長として勤務していました。平成 8 年 10 月 29 日、エジプト政府からの要請に基づき、同国カイロ市郊外のヘリオポリス市で発生した 12 階建てのビルが崩壊し、多数の住民が生き埋めになった災害に対し、崩壊したビルの中に取り残された要救助者の捜索と救出活動を行うため、国際緊急援助隊が派遣されることになりました。

12 階建てのビルの 1 階にはクリニック、2 階は改装中の銀行が入っており、上階には 48 戸の住宅が入居していた建物で、被害概要については、死者（遺体で発見された者）64 名、自力で脱出した者と救出された者 24 名で、延べ 3 日間の活動で、派遣チーム自ら又はエジプト側の救助隊と共同して 32 名の要救助者（遺体）を発見し、収容しました。

派遣メンバーは、団長（外務省）を含め 24 名。救助チームだけの派遣で、警察庁及び警視庁 9 名、羽田特殊救難隊員などの海上保安庁 4 名、消防は、総務省消防庁、東京消防庁、札幌市、松戸市、大阪市から 9 名。現地到着後の当初は全員体制で活動を開始しましたが、携行した当時のハイテク機器（電磁波人命探査装置）を駆使して救助活動を行うも生体反応は得られず、半日後からは 8 時間のローテーションによる活動に切り替え、エンジンカッターによる鉄筋の切断やストライカー、スコップ、削岩機等を活用して瓦礫の除去等を行い、昼夜を問わずエジプト側の救助隊と協力して精力的な活動を実施しました。

猛暑の下、エジプトの隊員との救出活動で、瓦礫の下に埋もれた要救助者を発見、身体の周りの瓦礫を手掘りでの救出中、エジプトの救助隊員は血が滲んだ素手で瓦礫を取り除いていたため、私の使用している手袋を差し出すと、「サンキュー！」と嬉しそうに使ってくれた顔が印象的で、「人命救助には国境はない」と確信しました。

その後、日本隊からエジプト隊へ手袋の配布がありましたが、作業をしていない指揮官だけが着けていたのも覚えています。

活動も終盤になると、疲労が蓄積し、睡魔に襲われ、体の動きも相当鈍くなりました。帰国後はこのことを反省し、更に屈強な肉体と精神力が必要だと鍛錬したことを、懐かしく思います。

現隊員に伝えておきたいことは、普段の健康管理は勿論、気持ち、身の回りの環境等を常に備えておくこと。当市の選抜試験を突破した国際消防救助隊員ならば技術的、肉体的には大丈夫です。

派遣され、任務が終了し帰国した時には、見送ってくれた家族、職場の仲間への感謝の気持ちは勿論、そして貴重な経験を次に派遣される隊員、後輩に広く伝えてください。

現隊員の皆さん、他の模範となり、日々の努力を絶やさず、コツコツ頑張ってください。応援しています。





大阪市危機管理室 田島 康男

1997/10/22▶11/11 インドネシア森林火災

平成9年10月22日早朝、私たち国際消防救助隊員30名(大阪市消防局3名)は、成田空港に向け出発し、同空港で外務省、国際救急医療チーム、JICA、全日空整備の各隊員と合流し、国際緊急援助隊専門家チーム(43名)として成田を出発、同日夕方ジャカルタスカルノハッタ空港に到着した。森林火災の影響による煙のため、空港でも視界がほとんどなく天候さえもわからない状況であった。ランポン空港に空港指揮本部を設置し、実質的なオペレーションを開始。オペレーションの具体的な内容は、ヘリコプターに搭載した赤外線ビデオカメラ等で森林火災の現場をモニタリングし、延焼範囲、速度、形態等の分析結果をランポン州災害対策本部に提供することであった。

10月28日から11月6日の10日間にわたるモニタリング活動で、26箇所の火災箇所を把握し、当該火災の分析と情報提供を行った。その間のヘリコプター2機の飛行回数は延54回、飛行延時間54時間であった。また、10月29日、30日の2日間、空中消火を行う豪州チームとの連携した活動、更に、延焼の著しいワイカンバス国立公園の泥炭層火災地域にヘリを着陸させ、泥炭層の厚さ、延焼温度等の調査を行うとともに、そのサンプルを採取し林業省関係者にも提供するといった活動も行った。

現地では連日40度を超す猛暑、加えて衛生上の問題もあり、多くの隊員が体調を崩す中での活動ではあったが、日本を代表して活動しているという充実感と活動内容が過去に例がない外交的にも重要な任務だということを十分認識したものであった。

今思えば、当時の私はまだ若く未熟であり、モニタリング調査という直接的な成果が見えにくい活動に対し、国際消防救助隊員として登録され、海外で活動することが永年の夢でもあった私にとって、心のどこかに少なからず苛立ちや歯がゆさがあり、快快(おうおう)とした気持ちであったのも事実である。

そんなある日、JICA職員から「皆さんの活動は、今すぐにはその結果としての成果が見えないかもしれない。しかし、インドネシア政府は近い将来きっと、日本の活動を参考として森林火災対策を考えるはず。その時になってようやく今回の努力が実ることになるのです。国際貢献とはそういうものです。」と力強く話してくれたことが今でも忘れられない。

その言葉通り、それから数年後インドネシア政府は私たちの活動により得た分析結果や助言などを参考に「森林火災対策機材整備計画」や「森林火災予防計画」など様々な計画を策定、他の国立公園の森林火災対策のモデルにもなっていると知り、改めて私たちの活動に誇りを持つことができた。

最後に、今まさに国際消防救助隊員として選任され派遣を待つ現職員、そして、それを目指している職員へ。国際消防救助隊員とは救助知識、救助技術、体力等、全てにおいて一流であることは言うまでもなく、私が思う国際消防救助隊員とは、大阪市の代表、日本の代表として活動するわけですから、消防人として社会人として、そして人として模範となるべく人物であってほしい。

それは、普段からの立ち振る舞いや行動、言葉使い、姿勢、他者への思いやり、部下への育成指導など様々な場面において模範であり、誰よりも信頼、そして信用できる職員であること。これらのことは、努力ではなく意識の問題。常日頃から意識することが重要ではないでしょうか。

日々の努力と意識で自分の夢を掴み取ってほしい。





淀川消防署 野呂 忠司

1999/01/26▶02/04 コロンビア地震災害

平成 11 年 1 月 26 日、南米コロンビアで大地震が発生。日本は国際緊急援助隊の派遣を決定し、IRT 登録隊員であった私に派遣命令がかけられました。大阪消防ヘリで成田空港へ飛び、民間旅客機を 2 度乗り継いでコロンビアに入国。そこから軍用機、軍用ヘリ、トラックと乗り継ぎ、震源地アルメニア市に入ったのは発災から 50 時間後のことでした。そこは多くの民家やビルが崩落、車は渋滞し、家や家族を失い安否を気遣う人に溢れ、ちょうど 4 年前の阪神淡路大震災と同じ光景が広がっていました。

活動初日は特に鮮明な記憶として残っています。日本チームに崩落アパートでの救助要請があり、10 時間前まで人の声が聞こえていたとのことで、隊員のボルテージは一気に上がりました。積み木崩しのような瓦礫の山を前に呼びかけを繰り返しましたが反応はなく、隊員が血痕らしきものを発見しこれを手掛かりに掘り進むことになりました。奇跡の救出劇を信じて慎重に床や壁などを取り除き、余震が続くなか深く掘れば掘るほど焦りと不安が入り乱れました。そして 4 時間後ついに要救助者を発見。しかし、CPA 状態であり病院搬送後に死亡が確認されることとなりました。それからしばらくして医師による診断結果が届き、死後 3 時間と推定されるという情報に落胆が倍増したのを覚えています。

活動の弊害としてこんなことがありました、赤道直下のコロンビアが常夏の国という勝手な思い込みがあり、アルメニア市が標高 1,500m の高地にあるため日没後は気温が下がり、夕方決まったように降る大雨でずぶ濡れになるとガタガタ震えながらの活動となりました。また時差ボケに加えてコロンビア入国後は仮眠をとる暇もなかったため、夜になると活動の手を止めるたびに猛烈な睡魔に襲われました。そして何よりも日本チームの到着が予想以上に早かったため、初日は後方支援からの食料が届かず空腹との闘いでもありました。

こうして日本チームは現地 3 日間の救助活動を行い、4 か所の建物で 5 名の要救助者を救出。現地政府の判断で活動を終え、帰国の途につきました。

この地震で活動した海外の救助チームのうち、最も早かったのは被災国と陸続きのアメリカで、地球の真裏から駆け付けた日本はアメリカとほぼ同着の 2 番手でした。因みに阪神大震災で生き埋めになった人の生存率は、3 日目で全体の 20%、4 日目以降でも 6% という記録が残っています。今回は生存者の救出には至りませんでしたが、もう一步のところまで近づいたことで、初動における迅速な判断と行動があれば、世界のどこで発生した災害でも生存者救出が可能であることを立証できた意義は大きかったと思います。

活動を終えアルメニア市の空港を出発する直前、地元アルメニア市の消防署長が空港に駆けつけてくださいました。実はアルメニア市の消防署は地震直後に庁舎が崩れ、数名の消防職員が犠牲となっており、それどころではなかったはず。それでも日本チームの労をねぎらい涙ながらに「ARIGATO」と感謝の意を述べられた姿が今も忘れられません。





西成消防署 船寄 和博

2004/12/29 ▶ 2005/01/20 スマトラ沖大地震・インド洋津波災害

平成 16 年 12 月、スマトラ沖地震による大津波がインド洋沿岸諸国を襲った。当時、私は国際救助隊員として登録僅か 1 年で、派遣が決定した時は「まさか自分が」という驚きと同時に、不安と緊張感、そして何より使命感がピークに達していた。

成田空港の出発ロビーで、「娘がカオラック（地名）で津波に遭ったようなんです…」搭乗を待つ夫婦と話した。その口調には悲痛な思いと生存の希望が込められており、これから我々に与えられる任務の重さをひしひしと感じた。

新年を被災地で迎え、3 次派遣隊としての活動が始まった。活動拠点への確認に向かう道中、先陣の 1 次派遣隊からの応援要請により、ピピ島へ向かうこととなる。港を出てボートで航行すること 1 時間余り、目を覆いたくなるような惨状に驚愕する。世界屈指のリゾート地の面影はない。瓦礫が散乱する中、夥しい数の遺体が、次々に栈橋へと運ばれ積み上げられていく。島中が死臭に包まれていた。命のボーダーラインである被災後 7 2 時間を経過してもなお、生存者救出を信じていた我々もこの光景に言葉を失った。

大阪市消防局から派遣され、ピピ島ですでに数日間の活動をしていた一次派遣隊の 3 名と合流した時、嬉しさと安心感が込み上げたが、彼らの救助服や身体に染み付いた死臭が、これまでの活動の過酷さを感じさせた。誰が見ても、生存確率が極めてゼロに近い瓦礫の山と化したリゾート地。しかし、その景色のなかには、決して諦めず、家族や友人を探し続ける人の姿があった。我を忘れて素手で瓦礫をかき分ける人の姿があった。被災者の状況を目の当たりにし、自分の家族構成と重なった。何度も胸を締め付けられるような気持ちになった。救助任務でありながら、不覚にも涙を流した。

我々救助隊員は何ができるのか？ 自問自答のなか、「決して諦めない。そして、最善を尽くす」と心に誓ったことを今も鮮明に覚えている。この日、要救助者の発見はできなかったが、瓦礫の中から掘り出した家族の思い出となる遺留品を大切に保管した。

翌日、大型輸送機アントノフが東京と大阪の 2 機のヘリコプターを載せプーケット空港に到着した。3 次派遣としての今回の主たる任務は「レッドエンジェル」すなわち、我々が「赤い天使」となり、孤立した島々へ救援物資を届ける。津波被害で、漁船も家も流され孤立してしまった島々が無数にあった。食料や水、時には粉ミルクといった生活物資を島々の状況や機体の積載重量を考慮し搬送する。「必要とする人に必要なモノを」家族や住む場所を失った人達へ、機体に積める限界まで物資を詰め込み、同時に我々ができる精一杯の想いを運んだ。島民は何度となく物資搬送を繰り返す我々の赤いヘリコプターを見上げ手を振り出迎えてくれる。作業を終えた我々に島民が笑顔で握手を求めてくれた。支援にきたはずの我々が被災地の方々に勇気と希望をもたらした。

派遣活動は、現地の内務省職員に対する消防技術指導も含め 3 週間に及んだ。生存者の救出は叶わなかったが、被災地への支援と復興への一翼を担うことはできたのではないだろうか。大阪市消防局の強く熱い心を持つ隊員は、将来再び、日の丸を背負い活躍されることと思う。国際救助隊の活動には様々な活動があるが、IRT は、いつ如何なる時も如何なる状況下であろうとも、被災者を想い、決して諦めない「愛ある手」を差し伸べることができる優しい集団であってほしい。



- おわりに -



警防部警防課長 松下 龍二郎

我が国の国際消防救助隊の過去の派遣ですが、昭和 61 年から始まり、現在で 21 回となります。

記憶に新しいところで、昨年 2020 年のトルコ西部のイズミル地震で、倒壊した建物のがれきの下に 91 時間取り残されていた 3 歳の女の子が海外の救助隊員らによって救出されました。地震の発生から、救助を待つ人の生存率が急激に下がるとされる 72 時間が過ぎたあとの救出だっただけに、ほんの小さな生存の可能性がある限り、我々の人命救助に妥協はないと改めて考えさせられた出来事でした。大規模災害で尊い命と財産を失い、経済的な打撃を被る苦しみは、我が国だけのことではありません。国内で地域を越えて助け合う組織が緊急消防援助隊なら、国境を越えて救助に向かうスペシャリスト、それが国際消防救助隊です。



国際消防救助隊は、海外における大規模災害時に被災国政府又は国際機関からの要請に応じて、「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」に基づき派遣され、国際緊急援助隊救助チームの中核として、捜索救助活動を実施します。

大阪市消防局では、あらかじめ 25 名の隊員を国際消防救助隊員として登録し、国境を越えた被災地で円滑に救助活動を実施するために出動態勢を構築しています。国際消防救助隊の活動は、治安、言語、気象、文化等日本とは異なる環境下での捜索救助活動という過酷な任務であることから、日頃からの訓練や知識の習得といった準備は必要不可欠で、本誌で紹介のとおり年間を通じて様々な研修、訓練に励んでいます。今回の国際消防救助隊の特集記事は、過去に海外へ派遣された隊員（職員）の手記が掲載されています。手記を投稿された皆さんは、救助のスペシャリストです。私と同世代（先輩、後輩）で、当時、私も救助のスペシャリストになるべく皆さんと切磋琢磨したものです。

そのことから、当時、私は皆さんが国際消防救助隊として海外の被災地へ派遣されると聞いたときは、私もいつか派遣されたいという気持ちを強く思ったこと、そして、平時において火災や救助などの災害現場はもちろん、訓練、研修の一つ一つの積み重ねの大切さ、隊員間のコミュニケーションの大事さを日々、痛感していたのを思い出します。

今回、皆さんの手記を読ませていただき、当時は、現在のような装備も整ってはおらず、INSARAG ガイドラインのような統一された手技手法もない中、大阪消防において自己研鑽、経験で培った救助に関する知識及び技術と大阪市の代表、日本の代表という強い気持ちで過酷な活動を完遂したことに対して、救助業務を司る者として、皆さんが大阪市消防局の職員としての矜持を貫いたことに敬意を表するとともに、先輩たちが築きあげてきた国際消防救助隊をさらに発展させていきたいと強く感じています。

今年度は、国際消防救助隊登録隊員を選抜する試験を実施します。国際消防救助隊を目指す職員は、救助へのより強く、熱い思い、そして大阪市の全救助隊員の代表であると同時に日本を代表する救助隊員になるという覚悟で、日々の災害活動、訓練はもちろん、自己研鑽を積み重ね、災害により救助を求めている人の手を固く握りしめる「愛ある手」の担い手となり、被災された方々の心をも救えるような熱き隊員になってください。

右肩に掲げる標示章がさらに重みが増すよう、今後の活躍を期待しています。





提供：2025年日本国際博覧会協会

いっしょに、いこな！ 2025年大阪・関西万博

開催期間：2025年(令和7年)4月13日(日)から10月13日(月)まで

はじめに

みなさん、こんにちは！
「2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)」の成功に向けて、関連するインフラ整備計画の決定やパビリオン建設の準備など着々と開催準備が進められています。
三回目の今回は、「国際博覧会」の歴史を少し振り返りながら、大阪府・市が2025年大阪・関西万博に出展する「大阪・パビリオン」の内容についてご紹介します。

国際博覧会(万博)と日本の関わり

「万博」とは、国際博覧会を略した言葉で、「人類の科学的・文化的な成果や新たな未来像を展示する世界の祭典」のことを言います。
万博の歴史は、1851年のロンドン(ハイドパーク)が世界初の万博といわれています。同万博では、陳列館として全面ガラス張りの「クリスタルパレス(水晶宮)」が建てられ、5か月で600万人以上が訪れました。

また、日本と万博の関わりは、1861年からヨーロッパに派遣されていた使節団の人々が1862年の第二回ロンドン万博を視察したことから始まりました。
その盛況ぶりは、通訳として使節団に加わった福沢諭吉の書物「西洋事情」に書き残されています。
その後、1867年のパリ万博には、幕末の政情から徳川幕府・薩摩藩・鍋島藩のそれぞれが出展しましたが、日本(明治政府)として公式の初参加は、1873年にオーストリアで行われたウィーン万博となります。

日本における万博開催

日本では、1940年の初開催に向け東京・横浜が会場になる予定で入場券が発売されるころまで準備が進められていましたが、第二次世界大戦の勃発とともに1938年に中止が決定されました。
その後、1970年に日本で初めて日本万国博覧会(大阪万博)が行われました。以降、1975年沖縄海洋博覧会(沖縄海洋博)、1985年国際科学技術博覧会(つくば博)、1990年国際花と緑の博覧会(花の万博)、2005年日本国際博覧会(愛・地球博)と5回の万博が開催されました。

大阪で開催された万博を振り返ると・・・
1970年の大阪万博は、「人類の進歩と調和」をテーマとした近未来的な展示等により人々を魅了し、当時、過去最高の6400万人以上の総来場者を記録しました。特に注目を集めたのは、桜の花びらの形をした会場最大のパビリオン「日本館」やアポロ11号の月面着陸の再現や月の石を展示した「アメリカ館」そして、テーマ館の一部として建てられた「太陽の塔」はその造形が人気となり、50年経った今でも万博記念公園のシンボルとして多くの人々に親しまれています。

また、1990年の花の万博は、国際園芸協会への承認によるアジア初の国際園芸博覧会を兼ねる祭典でもあり、特別博覧会史上最高の2300万人以上の総来場者を記録しました。
「自然と人間の共生」のテーマのもと、世界一大きな花ラフレシアと屋久杉の巨大な根株が目玉となり、その他、移動式遊園地をモデルとした「マジカルクロス」や大阪府出展の未来の大阪を体験できる「いちよつ館」、大阪市出展の日本最大級の温室植物園「咲くやこの花館」などが注目されました。

2025年の大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。各国・国際機関がどんな展示をするのでしょうか。今からワクワク楽しみです！

2025年の大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。各国・国際機関がどんな展示をするのでしょうか。今からワクワク楽しみです！

CHECK

1970年(大阪府)	日本万国博覧会(大阪万博)	一般博
1975年(沖縄県)	沖縄国際海洋博覧会(沖縄海洋博)	特別博
1985年(茨城県)	国際科学技術博覧会(つくば博)	特別博
1990年(大阪府)	国際花と緑の博覧会(花の万博)	特別博
2005年(愛知県)	日本国際博覧会(愛・地球博)	登録博
2025年予定(大阪府)	2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)	登録博

・万博は、1996年に現在の「登録博」と「認定博」に区分されています。それ以前は「一般博」と「特別博」に区分されていました。

「一般博」テーマの範囲を人類活動の二以上の部門とし、参加国に自国のパビリオンの建設を求める博覧会
「特別博」特定の部門にテーマを絞り、開催者が展示館の建物躯体を建設し、参加国に貸与する博覧会
参考：外務省Webサイト

出展参加で目指すもの

大阪・関西万博の開催目的を踏まえ、オール大阪の知恵とアイデアを結集させ、訪れた人々が「いのち」や「健康」、近未来の暮らしを感じられる展示を実現するとともに、大阪という都市の活力・魅力を世界のより多くの人々に伝えていきます。誰もがワクワクしながら、驚きや新たな発見に満ちた感動が味わえるとともに、参加型のパビリオンとして、体験や共創を通じて、深く心に記憶され、新たな行動につながるようなパビリオンをめざします。

出展参加のテーマ

大阪・関西万博に地元大阪が出展参加するにあたってのテーマは「2025年」です。このテーマには「人」は生まれ変わる、“新”は生まれ変わる、“新”という意味を含んでいます。



◇未来の健康体験「REBORNコンテンツ」
「REBORNコンテンツ」のゾーンでは、パーソナライズされたフィットネスプログラムや、AIによるアンチエイジングアドバイスなど、さまざまな未来の健康体験を用意します。



◇未来の診断体験「アンチエイジング・ライド」
展示・体験ゾーンの始まりは、未来の診断を体験できるライド型の展示です。未来のモビリティをイメージした車に乗り込むと、さまざまな未来を感じる体験とともに、センシングデバイスを用いた生体データの取得を行います。乗車後、その取得データを元に、アドバイスを提供し、パーソナライズされた食事や運動、ヘルスケアなどの体験コンテンツなどに進みます。



◇未来の医療ショールーム展示
未来医療のショールームでは、さまざまな医療テクノロジーや医療機器などの進化した姿や再生医療・遺伝子治療の先進的な成果などを展示し、来館者が近未来の病院を探検しながら、実際に体験することができる参加型の展示を検討します。また、子どもたちが職業体験などで未来に夢をもてる取組も検討していきます。



◇未来医療の映像体験「未来の医療SHOW」
未来の医療を映像で体感できる「未来の医療SHOW」を行います。大阪・関西万博の開催から数十年後の未来に実現する医療をテーマに、再生医療やAI診断など最先端の医療技術について、驚きと感動を与えられるストーリー性のある映像などで紹介します。



◇未来の食体験「REBORNレストラン」
「REBORNレストラン」では、「アンチエイジング・ライド」で取得された計測データ・生体データをもとに、パーソナライズされた未来のヘルスケアフードを最新のロボティクスによるオートメーションで提供します。未来の食を生み出す植物工場などの展示も検討していきます。

- ・その他「中小企業・スタートアップ展示」「イベント・催事ゾーン」「物販・フードコート」の各コンテンツを展開します。
- ・今後のさらなる検討として、パビリオン全体で、より深い自分ゴト化した体験となるストーリーを計画し、ワクワク感のある体験価値づくりができるようストーリー性のある演出を検討していきます。また、子どもから大人までがとことん楽しめ、食・笑い学びなど、エンターテインメントな話題性のある演出を検討していきます。

提供
2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会



万博クイズ

【問題1】

1970年大阪万博から出題です。万博会場内では、各国の文化等を紹介するナショナルデー（催事）が行われました。ここでクイズです。

タイ王国のナショナルデーでは、ある動物と人間の綱引きが行われ、喝采を浴びたのですが、その動物とは何でしょうか。

【解答】正解は「象」です。

タイ王国の象20頭が来日し、お祭り広場で行われた「象祭り」では象のパフォーマンスや子供たちとの触れ合いコーナー、そして象と人間（自衛隊数十人）の綱引きが行われました。ちなみに勝ったのは象です。

参考：大阪万博の戦後史（著者 橋爪紳也）

【問題2】

1990年花の万博から出題です。会場内では650人に1件の割合で忘れ物が発生しました。ここでクイズです！
変わり種の忘れ物とは、何でしょうか。

【解答】変わり種の忘れ物ベスト3は

- ① スカunk（1件）
- ② 犬（2件）
- ③ 入れ函（3件）

（参考）
公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会
Webサイト

万博Memories

みなさん！

1990年鶴見緑地で開催された花の万博では、会場内の管理施設内に消防拠点として鶴見消防署・万博消防センターが設けられました。

大阪市消防局29名と守口市・真市消防組合消防本部から8名の消防職員を派遣して、警防や救急、予防業務等に対応しました！

この風景に懐かしさを感じる方もおられるのではないのでしょうか。



◆会場内の消火栓の鉄蓋

◆会場内の予防査察でしようか。
上方には会場内輸送観覧施設のCTM（パノラマライナー）が走行していますね。

◆訓練を行っている後方の救急車の署所名は「花の万博消防センター」ですね。



提供：大阪市消防局

The Black History

8名の勇気ある方々に失敗談を語っていただきました。しっかり学ばせていただきましょう！



◆生野消防署 木野 救助担当司令

消防士として前線に配属され2当務目。初めて出場した炎上火災でのことです。火災指令が入った直後から舞い上がってしまった私は、先輩から聞いていた「現場で勝手な行動はしたらあかん」、「現場に着いたら小隊長にぴったりくっつくんでくんやで」という言葉を思い出し、現場到着と同時に小隊長の背中にぴったりとはりついたらま、ホース延長を一切せずに火点に至ってしまいました。「お前、何してんねん！ホース延長は？」という小隊長の怒号で我に返りましたが、その後のことはよく覚えていません。当時の小隊長、そして、あの時おそらくホース延長を一人で行き放水体制を整えてくださった先輩。足手まといとなり何の役にも立てなかったこと、本当にすみませんでした。

誰もが経験する初火災現場、初炎上火災。消防職員なので当然のことなのですが、「緊張」しますよね。ところで、小隊長の背中にはりついていたというこの話。柿を盗まれないよう見張っていると言われた吉四六さんのエピソードみたいな話ですね。



◆西成消防署 大居 副署長(警防)

若かりし頃。受付勤務中に市民の方から電話があり、「消防署の近所に住んでいる者ですが近くで火事はありませんよね？出先なのですが、ガスこんろの火を消したかどうか・・・」と問い合わせがあり、その時点では管内に火災の通報はなかったのですが、「念のため付近を見に行きませんか？」と伝えると「火事などがなかったらいいです」と仰られたので電話を終えました。それでも万が一のことが心配になった私は付近を見に行きましようとして上司に相談しましたが、「火災出場もなく、市民がわざわざ確認していただかなくても仰るのならいい」と聞いてもらえず、事務所でおもいっきり怒鳴ってしまいました。あの時は本当にすみませんでした。

最近のガスこんろは、過熱防止装置に焦げ付き防止装置、立ち消え安全装置、消し忘れ防止装置など、確かに安全装置が充実していますよね。それでも、外出先でふと「あれ？ガス消したっけ？」と不安になって、いてもたってもいられなくなることに誰にでもありますよね。ちなみに、外出先で忘れていたことに気づいたら不安なものランキングの1位は「玄関の鍵のかけ忘れ」、2位が「ガスこんろの消し忘れ」、3位は「窓の閉め忘れ」、4位が「冷・暖房器具の消し忘れ」だそうです。



◆総務課 千田 司令補

忘れもしない4月の人事異動後まもなくのこと。前所属の管理担当に用事があったので電話をかけようと思い、同僚に「管理担当の内線って何番やったっけ？」と尋ねると「220とかちゃう？」の返答。疑うことなく意気揚々とプッシュボタンを押下。すると、「はい大浦です」と電話口で言うので、てっきり仲の良かった後輩の大浦と思い、「どこの大浦やねん？」と言いつつ放ったところ「すみません、4月から署長になりました大浦です」ととても丁寧に・・・。失神するかと思いました。大浦署長、当時は寛大なご対応ありがとうございました。あれ以来、礼節を重んじるとともに何事も自分で確認する習慣を身に着けたことは言うまでもありません。

「同姓あるある」ですね。逆にかかってきた電話の相手が後輩と思いきや、同姓の先輩だったみたいなことありますよね。



◆中央消防署 西川 司令補

立入検査において不備事項を発見。立会者に不備の内容と改善方法について説明を行っていたところ、「法律のどこに書いてあるんですか？」との質問を受け、いつものように鞆を開けるも固まる私・・・。なんと消防関係法令集を忘れてきたのです。取り急ぎ、その場はスマートフォンで法令を検索し、立会者に確認してもらうことで理解を得ることができましたが、これが重大不備に対する関係者への強力な是正指導の場面であれば、私の指導は説得力を失っていたことでしょう。

予防担当にとって、唯一最大の資器材とも言える法令集を忘れたことを反省し、以後、関係法令集は2冊入手し、常に1冊を鞆に入れていきます！また、立入検査に行く前には必ず服装をチェック、公務之証などの携行物の確認も徹底するようになりました。「初心、忘るべからず」ですね！

「初心、忘るべからず」大切ですね。ちなみに新米の頃、本署や出張所へ出向するとき、先輩から「印鑑と風呂桶だけは忘るなよ！」って言われませんでした？

年忘れ企画！！ ～年末大反省会～



◆中央消防署 佐藤 救急担当司令

消防士長に昇任したばかりの頃の話ですが、当時の私は、「士長たるもの消防士の見本にならないと」、「士長やのにこれぐらいのこと知らないとは言えない」といったつまらないプライドがあり、知らないことを思い切って先輩に聞けない時期がありました。今となっては「あのとき恥を捨てて基本から訓練しておけば・・・」、「もっと先輩に話を聞いておけば・・・」と思うことが多々あり非常に後悔しております。まさしく「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」。若手、特に消防かけだしの方々には、恥と思わず今のうちに身近な先輩に聞いてもらえればと思います。

「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」
知らないことを尋ねるのは、その場合は恥ずかしい気がするが、聞かずに知らないままに過ごせば、生涯恥ずかしい思いをしなければならない。知らないことは積極的に尋ねるが良い。ということわざですね。
このことわざ、英語でもあるようです。
Asking makes one appear foolish, but not asking makes one foolish indeed.
(聞くと思か者に見えるが、聞かなければ本当の愚か者になる)



◆東住吉消防署 山口 救助担当司令

消防士の頃。当時まだ独身だった私は、これまた独身の先輩方々と非番日を謳歌していました。その日も楽しく2軒のはしご酒の後、一緒にいたメンバーの家で飲み直そうということになり、たどり着いたのがなんと管内のマンションでした。ここなら飲み明かしても遅刻せず出勤できるぞということで、結局、朝方まで楽しみ、そのまま出勤しました。深夜になり緊急調査の指令、災害点を確認すると…何と朝方まで居たマンション。お陰様で出場後、地図を見ることもなく小隊を誘導でき、現場到着後もマンションの入口、エレベーターの場所を的確に小隊長に伝達することができました。帰署すると小隊長から「山口、あのマンション行ったことあるんか？」と質問され、咄嗟に「以前、立入検査に行っていて覚えています」と嘘をついてしまいました。すると「一度立入検査に行っただけであそこまで覚えているのは凄いな」と、前線に配属されて初めて褒められました…。小隊長、あの時は嘘をついて申し訳ありませんでした！

当時は「恐妻家」なんて言葉を知らなかった山口司令のエピソードですね。でも嘘はダメですよ。



◆平野消防署 込山 救助担当司令

消防士長の頃、車両事故の救助事案で負傷者を救出する際に、どこを触っても痛がられるのでなかなか救出活動が進まず、思わず「男なら少し我慢して！」と言ってしまい、これを聞いた負傷者に「今言ったやつ出てこい！」と激高されてしまった。その時は、当時の救助隊長が間に入って負傷者の方をなだめ、なんとかその場を収めてくださいましたが、後から思うとまったく要救助者に寄り添った言動ではなかったと猛省。あの時の負傷者の方、本当に申し訳ございませんでした。そして、救助隊長でした橋本平野消防署長、あの時は本当にお世話になりました、ありがとうございました！

確かに、意識のしっかりした要救助者の方が痛みを訴えて騒ぐことで現場が混乱してしまうことってありますよね。そういう時は、いつもより少し大きな声で、より丁寧な話し方で要救助者に接することで、自分自身の感情や言動を上手くコントロールできるものですよ。



◆司令課 番平 北方面隊長

総務課広報担当(現企画課広報担当)で勤務していた頃、個人的に広聴対応に自信とプライドを持っていました。その自信がいつしか傲慢に変わっていたのでしょう。某地域担当司令から消防署の広聴事案についての相談を受けましたが、よくよく話を聞くと消防側にも非があるようだったので、まずは相手方に謝罪するよう助言したところ、その司令が不満げな様子で「何で謝らなあんのですか？相談するんやなかったわ」とぶっきらぼうな返答。私は感情的に「司令やのに、そんなもん分らないんですか！」と階級上位者にひどい物言いをしてしまったので、その後は陰湿な雰囲気になってしまい、散々な広聴相談となってしまいました。どこが広聴対応のプロと言えるでしょう。後日、その司令には感情的になってしまったことと失礼な言い方をしたことを謝り、許していただきましたが、しばらくの間、相当に落ち込み、そして、今でも後悔しています。

みなさんも気をつけてください。自信とプライドのすぐそばに罠はありますよ！

自分でも知らず知らずのうちに高くなってしまいうんですよ、プライドと尿酸値。気をつけましょう。

派遣者に聞きました

消防大学校

ってこんなところ！です

消防大学校は、消防関係者（消防職員、消防団員、その他消防事務に携わる職員）に対し、幹部としての高度な教育訓練を行う国の機関です。昭和23年に設置された消防講習所を前身とし、昭和34年に消防大学校に改組されました。消防学校に対し技術的援助の一環として講師派遣も行っています。また、消防防災に関する総合的研究機関である、消防研究センターも同敷地内に設置されています。

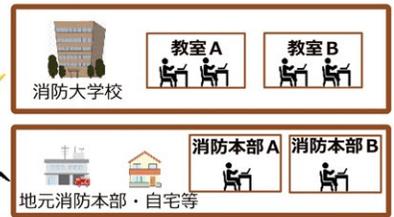
新型コロナ感染症対策としてリモート講義を導入

インターネットを活用したライブ方式によるリモート授業が実施可能な設備・体制を整備することにより、

- 教室分散による講義（感染リスク軽減）
- 濃厚接触疑い等で症状がない者への講義（感染リスク軽減）
- 地元消防本部や自宅等での受講（感染リスク軽減）
- 複数学科合同の講義（効率的な教育訓練）



が可能に



総合教育（4学科）

- ・幹部科
- ・新任消防長/学校長科
- ・上級幹部科
- ・消防団長科

専科教育（8学科）

- ・警防科・危険物科
- ・救助科・火災調査科
- ・救急科・新任教官科
- ・予防科・現任教官科

実務講習（10コース）

- ・緊急消防援助隊教育科（4コース）
- ・危機管理/防災教育科（4コース）
- ・女性活躍推進コース
- ・査察業務マシ/ミコース



【実務講習（緊急消防援助隊教育科等）】

- ・大規模災害時に活動する緊急消防援助隊として必要な知識及び技術の向上を図る。
- ・指揮訓練、高度資機材取扱訓練、NBC災害対応訓練等



【総合教育（幹部科、新任消防長・学校長科、上級幹部科・消防団長科）】

- ・消防に関する高度の知識及び技術を総合的に習得し、消防の上級幹部としての資質向上を図る。
- ・大規模災害対応訓練システムを活用した指揮技術の向上等。



教務部 助教授 若友 伸介

2021年度から派遣
主に学科やコースの講義カリキュラムの企画立案や外部講師等との連絡・調整、担当授業の講義、全国の消防学校へ派遣され、技術支援を行なっています。



【専科教育（救助科）】

- ・救助業務に関する高度な知識及び技術を専門的に習得し、教育指導者等としての資質向上を図る。
- ・交通事故車両を想定した救助訓練、ビルの倒壊現場を模した座屈・倒壊建物救助訓練施設等



【専科教育（予防科・危険物科）】

- ・予防業務（及び危険物業務）に関する高度な知識及び技術を専門的に習得し、教育指導者等としての資質向上を図る。
- ・立入検査実習や予防業務に関するグループ討議等



【専科教育（救急科）】

- ・救急業務に関する高度な知識及び技術を専門的に習得し、教育指導者等としての資質向上を図る
- ・多数傷病者発生災害に対する救急活動訓練等



【専科教育（警防科）】

- ・警防業務に関する高度な知識及び技術を専門的に習得し、教育指導者等としての資質向上を図る
- ・2012年に「実火災体験型訓練施設」を導入



【専科教育（新任教官科・現任教官科）】

- ・都道府県等消防学校において新たに教育訓練担当となった職員を対象に、必要な知識及び能力の向上を図る
- ・教育手法、プレゼンテーション手法、安全管理手法等



【専科教育（火災調査科）】

- ・火災調査業務に関する高度な知識及び技術を習得し、教育指導者等としての資質向上を図る
- ・大規模火災実験棟を活用した模擬家屋燃焼・火災調査実習等



CATCH UP WITH AND OVERTAKE

このコーナーは、消防の先輩から後輩へ伝承することをテーマに色々な先輩方からのインタビューを掲載していきます。

今回は、司令課北方面隊で勤務している谷内係長のお話です。谷内係長は、過去に多数近畿地区指導会に出場され、第29回全国消防救助技術大会では引揚救助訓練で第2位という輝かしい成績を収められました。災害現場においても阪神淡路大震災や東日本大震災、西日本豪雨災害等様々な災害に派遣され、幾多の修羅場をくぐり抜けてこられたレジェンドに、現在司令課と一緒に勤務させていただいている芝本が後輩代表としてインタビューしました！！



引揚救助を始めたきっかけ

芝本 過去に幾度も近畿地区指導会に出場し、全国消防救助技術大会でも輝かしい実績を築かれた谷内係長ですが、引揚救助を始めたきっかけはなんですか？

谷内 もともととは障害突破に憧れてたんですけど、当時の先輩から「障害に向いてないから引揚せえ」と言われてやらせてもらったのがきっかけです。

芝本 初めは障害突破が希望やっただんですね。そこから始まった引揚救助ですが、どのようなことを心掛けて訓練を実施していましたか？

谷内 救助訓練に参加していた数年間は、どうしたら49引きで負けないか、どうしたらカラビナ操作がうまくなるか、といった引揚救助をするためだけにトレーニングをしていました。救助訓練には引揚救助や障害突破などの団体種目がありますが、団体種目とはいえずは隊員個々が強くなければ強いチームにはならない、と思ってやっていました。しかし、ふたを開ければ勝率1割程度の自分には、団体種目に本当に必要なことはなにかを理解してなかったんやと思います。

勝つためには

芝本 谷内係長の勝率が1割とかめっちゃ意外です。そこから勝つために苦労したこと、努力したことはありますか？

ズバリ！谷内係長にとって「救助訓練」とは??

良くも悪くも「自分形成の場」
良くするか悪くするかはその先の自分次第

谷内係長直伝の引揚救助訓練、救出の極意を一部動画で紹介！

大阪市消防局公式
YOUTUBE



谷内 自分の弱い部分を明確にして、それを少しでも克服しようともがいていました。自分の場合、体の小ささと精神面です。筋力トレーニングをしたり、メンタルトレーニングの本を読んだりしてました。

けど、それも今にして思えば、当時の自分は肩に力が入りすぎてたな、そのことばかりに気持ちが入りすぎていたな、と思います。もっとチームビルディングについて考える必要があったなと、いまさらながら反省しています。

人材育成

芝本 統括指導員もされましたが、指導する難しさ等はありませんでしたか？

谷内 自分は引揚救助しかしてこなかったんで、他の種目の細かな技術指導はできません。また、勝率1割の自分が必勝法を教えることもできないと考えていました。けど負けてきた数は多いんで、勝てなかった理由を反面教師として皆に伝えようと考えました。

大消救助の代表に選ばれた隊員は、全員が全国大会に行ける実力を備えていると思っています。あとはその力をどうやって本番で出せるか、自分自身もそこが一番弱い部分だったので、自分は何で勝てなかったのかを考えながら、訓練現場の雰囲気作りからはじめ



警防部司令課北方面隊
消防司令 谷内 成次

昭和42年生まれ(54歳)

昭和61年拝命

【救助訓練の実績】(引揚救助)

近畿地区指導会 8回出場

全国大会 1回出場

第29回(熊本市) 第2位

て、結果その年には2種目以外の全種目が全国大会に出場してくれました。

これは、自分が全国大会に行った時以上にうれしいことでした。

引揚救助の魅力とは

芝本 引揚救助の魅力を教えてください。

谷内 引揚救助は低所に取り残された要救助者を4名がそれぞれの任務のもと協力して安全な場所へ救出する、といった実災害に即した訓練です。また、誰かがミスれば誰かがカバーすることの必要性を、身をもって学ぶことのできる訓練種目です。

後輩たちへメッセージ

芝本 最後に後輩たちへメッセージをお願いします。

谷内 大消で強化隊員に選ばれる隊員は全員が全国大会に行けるポテンシャルを備えています。数か月に及び訓練では、各チーム・種目だけでこじんまりと訓練せず、訓練現場にいる全員で色々な声を掛け合って、皆が前向きになれる



雰囲気の中でさらに自信の高まる訓練をして、その雰囲気のまま本番に挑んでください。

安全確保の原則

- 一、安全を優先して活動すること
- 二、安全は、自ら確保すること
- 三、気力を充実すること
- 四、現場最高指揮者等は、隊員の掌握に努めること
- 五、現場装備は、完全に着装すること
- 六、警防機器の機能を知り正しく操作すること
- 七、現場規律を厳正に保持すること
- 八、単独行動を慎むこと
- 九、状況の急変化においても冷静さを失わず安全確認を確実に行うこと
- 十、過去の事故事例を教訓とすること

(警防活動における安全対策基準)

『ザ安全管理』は、団塊世代の大量退職により消防活動経験の喪失が大きな課題となっている現在、警防部所属の相当にベテランの先輩職員達が、自身の経験や体験を踏まえながら『安全確保の原則』を再確認しつつ、警防活動、警防訓練等の実施時における安全対策をああだこうだと熱く語り合うことで、次世代を担う消防職員の皆さんの意識高揚を図るとともに、教訓とノウハウを伝承する対談形式の記事です。

今月のテーマ

「技」



● さあ、今月は「技」について話をしていきましょう。今年も残すところ一カ月となりました。新型コロナウイルス感染症への対応もある中で、寒い時期の訓練にもなるので、特に体調管理に気をつけながら消火、救助、救急の「技」を高め、切磋琢磨していただきたいですね！

● 11月の警防技術練成会が終わって、今度は署内の各小隊、各個人単位での、消火技術や救助技術の向上を図る時期になり、自信を持つ「技」を反復して習熟することが、自信を持って災害現場に臨めることに繋がるように、常に災害現場をイメージして安全・確実を意識した訓練を実施して欲しいなあ。

● そうやなあ、迅速性の部分では、「即消」や「早く人を助ける」という面で時間が速いことが良いとされるんやけど、各練成会でいうと安全性と確実性の評価のために、減点方式が採用されても勝てんようになつていくな。やっぱ、まずは安全・確実な操法ができる「技」を身につけてほしいなあ。

● 僕も消防人生長いけど、各練成会のように基本的な「技」を高めるために、繰り返し、同じ操法をやる意味というものを考えるとね、常に「同じ手順を確実に実施すること」にたどり着いたよ。確実にも同じ手順を踏んで迅速性を高めるんやけど、「技」のレベル未熟やつたり手順を無視して迅速性を求めると、そこでミスが発生するんやね。

● 深いお話ですねー。この手順の話は、「技」だけでなく消防の戦術にも言えることですよ。方面部署という手順を守れなかったことが、安全管理面にまで影響を及ぼすという災害現場の難しさを再認識させられた現場でしたね。

● 特に災害現場では予期せぬ要因により慌ててしまつて、やるべき手順が乱れてしまうことがあるよなあ。どんな状況でも慌てないため

に、小隊内で基本的な「技」は普段から反復訓練で高めておく必要があるし、慌てた隊員がいたならば、各隊員同士で「確認呼称」や「声掛け」して皆で手順を修正してカバーするという「技」も持つておく必要があるよなあ。

● なるほど、警防技術練成会などで手順を明確化している空気呼吸器のダブルチェックは、炎上火災現場等の困難な状況下でも訓練とおりの手順を踏めば、落ち着いてミスなく実施できますよもんね。訓練だから、災害現場だからという特別なことではなく、普段とおりの手順で、普段とおりの「技」を発揮することが安全・確実な活動に繋がるといことですね！

● そうやね、「技」は手順を間違えてはいけない。その正しい手順を確実に身につけようと思つたら、訓練を積み重ねるしかない。何度も何度も繰り返し訓練をすることで、正しい手順が身につけてくる。火災防衛活動で言うならば「消防戦術のコンプライアンス」やなあ。

● 「消防戦術のコンプライアンス!!」ルールに従つて活動を行うということですね。正しい手順の理解と訓練の積み重ねが「技」や戦術に深く関わっているんやなあ。

● そういえば、居波さんがさっき教えてくれたような、過去の手順ミスが原因による事故事例などを確認できる大阪市消防局が監修した資料があったよなあ？

● ありましたねーイラスト付きで災害現場や訓練中の負傷事例やヒヤリハット事例を掲載してくれている資料ですよ。たしか「消防活動安全の教訓」やつたと思います。

● 負傷状況に応じて分類されていて、発生前の前兆や発生原因、教訓等を事例ごとに記載してくれているから、非常に勉強になる資料やと思うわ。

● そのような資料を活用して、若手職員へ安全管理の重要性を「伝える」のも大切やね。

● べは、来月号は「伝」をテーマに話しましょうかー！



徳野：最年長。いつも冷静沉着で、トークのまとめ役。



大塚：海外派遣も経験している救助のエキスパート。



居波：数々の災害現場を経験した「現場の鬼」。



西田：自分に厳しく！人にやさしく！トークの進行役。

コマンドアイ



様々な事案から災害活動を振り返る

南方面隊

即時消火と先を見据えた筒先配備!!

はじめに

今回紹介する火災は、木造住宅が密集するRA地域で、木造

2階建重層住宅1階から夜間帯に起火した、東側を除く3方向に延焼危険がある火災で、方面指定隊（到着順位予測3着以降の消火隊）が最先着となり、事前任務とは異なる活動を迫られたが、小隊長及び隊員が燃焼状況を正確に把握し、適切な判断を行い、延焼危険方向を考慮した筒先配備と効果的な放水により即時消火に至った火災である。

R地域とは、
建物密集や木造建物の割合が非常に高いなど、火災が発生すれば延焼が拡大する危険性が高

に高いと予測される地域

（直近部署隊、中継隊、方面指定隊4隊、方面指定相掛り隊4隊合計消火隊10隊が出場する）

A地域とは、

狭隘な道路や一方編集等により、包囲態勢を確立することが困難であると予測される地域（方面指定隊4隊は部署水利が指定される）

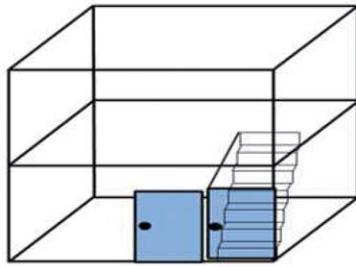
火災概況

構造様式 木造瓦葺モルタル塗
一部トタン張2階建重層住宅
(建30㎡/延60㎡)
焼損程度 1階10㎡焼損
被救助者 なし
覚知時間 21時44分
現場到着 21時48分

放水開始	21時49分
鎮圧時間	22時04分
鎮火時間	22時43分

重層住宅とは、

外観上は2階建て若しくは3階建ての戸建住宅であるが、実際は住宅が上下に積み重なった構造で、各住戸へはそれぞれの専用入口を使ってアクセスできる構造の住宅である。



重層住宅の内部イメージ

活動内容

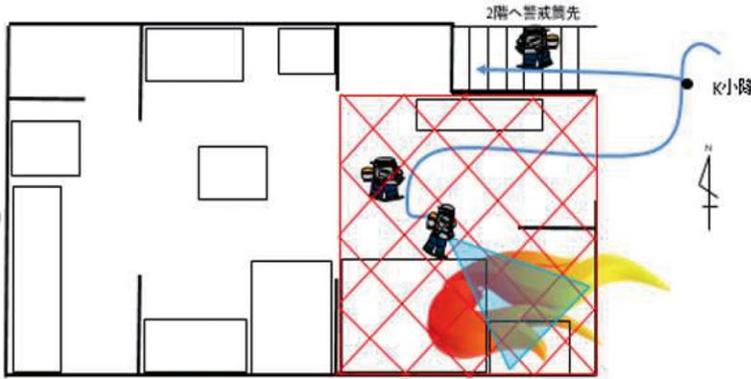
K消火隊は、出張所において待機中に指令を受け、東側の方面指定隊として出場した。日頃から警防調査等により災害点付近の地水利を把握していたこと、また時間帯を考慮した走行

経路を選定したことにより、最短経路で出火建物東側消火栓に到着することができたが、他小隊が、現場到着していなかったことから、消火栓部署すると同時に最先着隊としての活動を行うこととした。

小隊長は、出火建物東側に到着すると1階東面腰高窓から激しく噴出する火炎を認めため、主火力の制圧と2階への延焼阻止を同時に行う必要があると判断し、隊員に1線2口でのホース延長を命じた。小隊長は、施錠されている玄関扉を破壊後、面体を着装し隊員と2名で1階屋内へ進入した。室内は、濃煙熱気があるものの燃焼は限定的であったことから、炎を回り込むように室内西側の要救助者の検索を行うと同時に、東向きに効果的な放水を行い延焼拡大させることなく早期に火災を鎮圧させた。

活動のポイント

正確な状況把握と的確な判断
到着時、東面腰高窓から火炎が噴出していたが、小隊長は東



平面図

側道路からの放水を行わないように隊員に指示した。これは路上からの放水が火勢を奥へ奥へと押し込み背面(西)側の建物に延焼させる可能性があることを念頭に置いた指示であり、腰高窓から勢いよく吹き出す火炎に惑わさ



玄関の焼損状況



室内焼損状況

れず燃焼状況を正確に把握し、屋内進入して延焼危険のない東方向への放水が効果的であると判断したことによるものである。

最先到達隊としての活動

事前任務が方面指定隊(東)であったK消火隊は出火建物に最先到達隊となったことから、最先到達隊の任務に従い、人命救助活動を最優先として、面体を着装し屋内の検索を行い、要救助者がいないことを確認

して指揮本部に報告した。それと同時に室内から延焼危険のない東側に向かって燃焼主体に対する有効な放水を行い、即時消火に成功している。

小隊長と隊員の2名が1階の検索及び消火を行っている最中、もう1名の隊員は2口目のホースを2階へ階段延長し、重層住宅2階に警戒筒先の配備を行った。

本件案では2階に延焼することはなかったが、建物内の延焼速度は上方向へ速いため、

万が一に備え延焼する可能性が高い上階を優先した筒先配備をしておくことは非常に重要なことである。

活動を振り返って

近年の火災件数の減少により、隊員の現場経験も非常に少なくなっている中、警防業務等の機会を捉え、対象物情報や地利を把握し、また火災のシチュエーション別訓練を反復して行うことが自信につながる活動の幅を拡げることになる。

今回のK消火隊は日々積み重ねた地利に関する知識、走行経路の研究及び訓練の蓄積により、急な最先到達隊任務への変更も柔軟に対応することができたものである。

燃焼状況及び建物構造を把握したのち、自隊で即時消火が可能と判断して火災を鎮圧させ、被害を最小限に抑えた活動は、他の消火隊に参考としてほしい優れた消火活動であった。

調査鑑識

Survey & Investigation

一次世代に語り継ぎたい火災調査



▷ 次世代に残したい事例 “震災に伴う火災調査”



第六走者

西成消防署 救助担当
溝渕 弘城 司令

「次世代に語り継ぎたい火災調査」第六走者は、現：西成消防署 救助担当の溝渕司令です。

火災調査活動は、通常であれば「類似火災の予防」の視点が優先されますが、震災に伴う火災調査では「震災り災者の保護、復興支援」の視点を優先します。その役割を果たすには、平素から組織的な調査体制を構築しておく必要がありますが、震災時は倒壊や崩落など火災以外の被害も多数発生することから、消防に留まらず行政全体でその対応を考えていかなければなりません。そこに震災時の調査体制を築いていく難しさがありました。今回は、震災時の火災調査マニュアルの作成にご尽力された溝渕司令に、当時のお話や震災時の火災調査で大事にしてほしいことなどを聞いてみたいと思います。

▷ “火災予防から復興支援への切り替え” まずは全職員が共通認識をもつことが先決

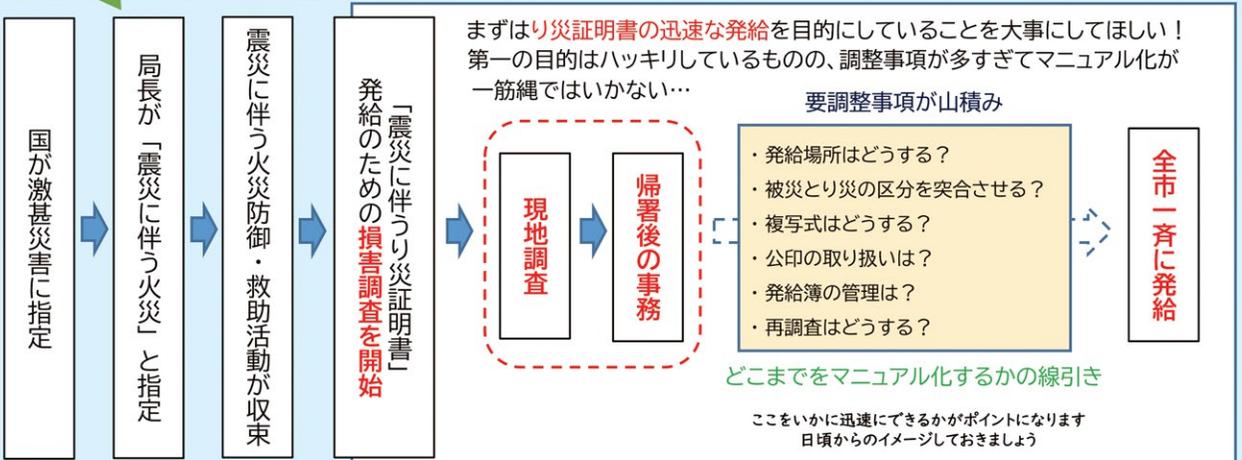
【火災の原因及び損害の調査に関する規定（抄）】

第 28 条・・・震災に伴う火災の調査活動要領については、別に定めるものとする。

第 29 条・・・震災に伴う火災のり災証明書の発給要領については、別に定めるものとする。

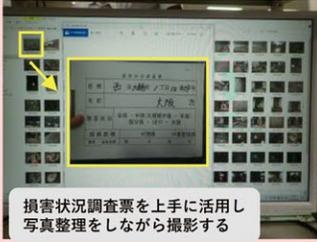
この“別に”が存在しない状態を
震災は待ってくれない

発災からり災証明書発給までの流れ



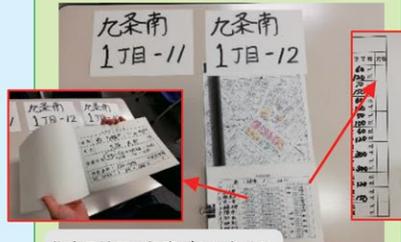
▷ 発給体制をいち早く整えるために、まずは迅速な現地調査 

1 損害状況調査票の活用



損害状況調査票を上手に活用し写真整理をしながら撮影する

2 震災損害状況表にまとめる



住宅用地図に損害ごとに色分け発給時にも使用

3 震災に伴うり災証明書の準備



震災に伴うり災証明書は正副分が必要なので大量に印刷しておく
震災に伴うり災証明書発給簿は、発給場所での効率よく発給できるよう柔軟に工夫する

▷ 溝渕司令に聞いてみました 

強〜く〜な〜れ〜る♪ LISA い〜♡



(秋) 震災時の火災調査マニュアルを作成するうえで最も苦労したことは何ですか？

(溝) どこまでマニュアル化するかという線引きかな。これまでは、震災に伴う火災調査については“別に”定めるとされている中で、その“別に”が存在しない状態やったんやけど、震災なんていつ起こるかわからへんやん？震災で被害に合われた方は色んなモノを失って不安な思いでいてはんに、消防がモタモタ調査したせいで義援金をもらうのが遅れたなんてありえへんからなあ。確かに震災時は被災証明(※)も絡むし、被災証明とり災証明の二重発給ができない加減で他機関との調整が必要とされてたんやけど、その調整に時間をとられていざという時に完成が間に合わなかったら、それこそ本末転倒やからな。それで、まずはある程度マニュアル化したものを早く仕上げることに重点を置いたよ。

(秋) マニュアルを作るうえで、阪神淡路大震災での対応も参考にしていますか？

(溝) もちろんやで。やっぱり経験に勝るものはないから、神戸市消防局を訪ねて当時のやり方を聞きに行ったよ。神戸市は当時、震災に伴うり災証明について何もなくて切り抜けてるもんな。阪神淡路大震災では、小学校の校庭とか公園を発給場所にしたいみたいなんやけど、それを聞いたときはマニュアルでがっちり決めなくても各区の状況に合わせて柔軟に対応すれば絶対発給できるって思ったな。

(秋) 被災証明との区分を突合せせる話についても、どこか経験のある本部を参考にしていますか？

(溝) そうやな。消防はもともとり災の「全焼・半焼・部分焼・ぼや」は馴染みがあるけど、区役所の発給する被災証明の「全壊・大規模半壊・半壊・半壊に至らず」という区分がどういふものか分からへんやん？しかも、阪神淡路大震災以降にできた区分ってことで、神戸市もこれについては経験がなかったみたいやし。それで、これについては東日本大震災の経験本部に消防庁を交えて色々聞いて、参考にさせてもらったで。

(秋) 震災時に向けて、後輩たちに大事にしてほしいことを教えて下さい。

(溝) 極端な話、出火原因は最悪「不明」で終わっても仕方ないところはあっても、証明書の発給は何があってもスムーズにしてあげなあかんからな。活動で疲労困憊して大変になるとは思うけど、そこまでが消防のなすべき責務として頑張してほしい。そのためには、普段の震災訓練で各々が頭の片隅にイメージしておくことは重要やと思うな。

※ 以前、区役所が発給する証明書は被災証明書となっていたが平成31年に名称が変わって漢字の「罹災証明書」となっています



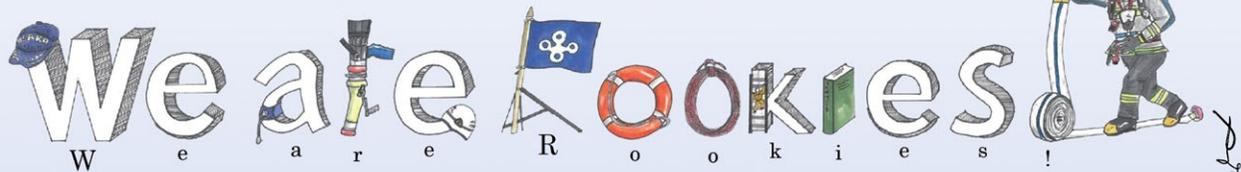
2016年鳥取県中部地震において倉吉市の災害現場で被災認定調査のための職員派遣の様子

勉強になります！

後輩たちに一言お願いします

原因調査や予防啓発も重要ですが、発給事務までが火災調査業務です。消防は、震災時には火災防御や人命救助に尽力するのは当然ですが、その後も重要な業務があることは忘れないでください。





ただ歩くだけではなく途中に落ちているゴミを回収しながら、最終目的地までの踏破を目指しました。
 班で力を合わせ、険しい道のりを乗り越え、ゴールの時に自然と目から熱いものが零れてしまう学生もいました。

山岳徒歩訓練

大阪府立消防学校の東側にそびえ立つ飯盛山。第110回初任教育生が第73回山岳徒歩訓練に挑みました。学生の武器は当日渡された地図とコンパス。そして己の身体と仲間のみ。9か所のチェックポイントを通過しゴールを目指します。山岳徒歩訓練を通じて、消防活動に必要な体力の増進を図るとともに、判断力、注意力及びチームワーク等の養成を目的としました。



第1小隊 3班

各ポイント記号を正確に地図に転記し、かつ所要タイムの少ない班を上位とし、順位を決定、表彰が行われました。
 第73回山岳徒歩訓練は1小隊の3班が優勝しました。

第1小隊 3班
 班長 石田 湧也(摂津市) 岡本 智代里(大阪市)
 中島 大輔(大阪市) 宮井 達真 (大阪市)
 菊吉 敦嗣(堺市) 大島 星弥 (泉州南)

ゴール到着後もそれで終わりではありません。飯盛山に散在するゴミや不用物の撤去、雑草を抜くなどの野外活動も実施しました。
 コロナ禍で様々な校内行事が中止となる中で、山岳徒歩訓練は学生たちにとって記憶に残る有意義な訓練となったことでしょう。



大阪府立消防学校校歌

風雪にゆるがぬ生命

あらたななり生駒のみどり

今仰ぐ 不動の精神

この庭にともはえらばれ

消防の栄譽に生きて

ああいたすらに学ばんわれ等

～修業生答辞より～

私たちは本年4月、期待と不安を胸に、この伝統ある大阪府立消防学校の門をくぐりました。以来、6か月にわたる初任教育の過程で、教官方から愛のある御指導の下に、人として、消防人としてあるべき姿勢を学ばせていただきました。依然として、新型コロナウイルスが猛威を振るう最中での入校となり、入校後1週間で学校内においても新型コロナウイルスが蔓延し、授業や訓練ができず、寮内にて留置き措置とせざるを得ない状況となりました。約1か月間の留置き期間では、教官方が用意くださった自主学习に取り組みました。前に進んでいるのかわからない状況下で日々過ぎていくことに不安や焦りを感じていましたが、その都度「良い経験ができている。今までの初任教育でこれ程の経験をした事はない。強くなる」と激励をしてくださったことが私たちの支えとなりました。食事についても普段中々口にする機会がないアルファ化米を教官方が準備してくださり感謝の気持ちでいっぱいです。初任教育の期間でこのような経験ができたことは今後の消防人生において私達の力となることを信じております。

この猛威に立ち向かい、日々同期生と切磋琢磨し、ひたむきに努力を重ねた結果203名全員で最後まで訓練を実施することができました。そして本日無事に修業の日を迎えることができました。これもひとえに学校長、教頭を始め教官方の熱心なご指導のおかげと深く感謝いたしております。

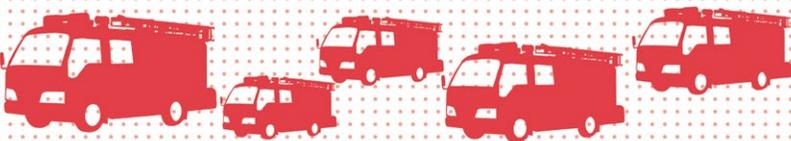
様々な行事においても中止を余儀なくされましたが、教官方がさまざまな試行錯誤をくださったことにより「実践ポンプ操法」「山岳徒歩訓練」を開催していただき、仲間との絆をさらに深めることができました。この6か月間は私たちにとってかけがえのない充実した期間でした。

いよいよ消防人としてのスタートラインに立ちます。同じ現場は二度とありません。私たちには失敗は許されません。1つの現場に持てる力全てを出すため、日々の消防業務に励んで参ります。それぞれの所属で203名一人一人が、全力で消防業務にあたり、今後ともより一層、精進して参ることをお誓い申し上げます。

大阪府立消防学校 第110回初任教育修業生
総代 富田林市消防本部 消防士 矢野 典人



【第110回初任教育生】
(令和3年4月6日～9月28日)



高規格救急車を更新しました
河内長野市消防本部



河内長野市消防本部では、令和3年9月に高規格救急車を更新しました。新車両は、事故を未然に防ぐための先進安全機能が装備されています。

今回、車両の防振ベッドには磁気ダンパーを使用したスイング架台を採用しております。これは、従来導入していた空気バネ式の防振ベッドとは異なり、前後加速度による揺れを吸収し、加減速時の不快感を減らすことができます。更に傷病者ごとの調整作業は不要で、傷病者搬入後は迅速な出発が可能です。

車載モニター及び携帯型除細動器においては、解析・充電時間が短縮された最新型の機器を導入し、より効果的な観察や処置が可能となりました。また、このモニターはORIONとのデータ通信が可能となるため、活動事後検証にも活用したいと考えております。

当市では今後も、車両と資機材を適正に管理し、市民の安全安心の保持に努めます。



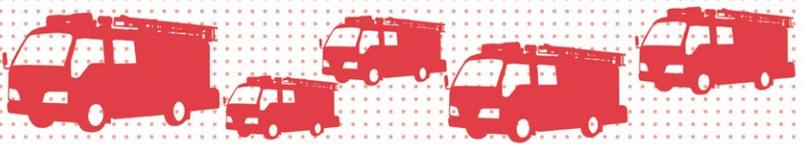
守口市門真市消防組合消防本部
予防技術資格者スキルアップ研修を実施しました。

守口市門真市消防組合では、平成31年度より、予防業務の従事経験のない職員であっても査察業務に1年以上従事した職員は予防技術者検定を受検することができるようになりました。その結果、本消防組合の予防技術資格者（以下「資格者」という。）数は飛躍的に向上し、資格者を筆頭に査察業務の活性化がなされました。

しかしながら、予防業務の従事経験がない資格者は、査察業務における不安や課題の解決に時間を要するほか、法令改正などに対応することができないため、資格取得後においても継続的な教養が必要となると判断しました。

それに伴い、資格者の資質向上、更なる査察業務推進を図るため、予防業務の従事経験がない資格者を対象に、研修会を開催しました。

本研修会を終えて、本来の趣旨である「知識の衰えを防ぐ」という目的は、講師も含めて達成できました。今後も研修会を定期的で開催し、本消防組合の査察業務の推進に努めていきます。



吹田市消防本部

吹田市消防本部安全運転基本訓練を実施しました

吹田市消防本部では、令和3年10月1日から10月14日の間、職員を対象に閉校となった自動車教習所跡地を活用して安全運転基本訓練を実施しました。

本訓練は、消防車両の特性の再認識、機関員の運転技術の向上及び隊員間での意思疎通の重要性等、消防車両での交通事故防止を目的に実施しました。

火災等の災害発生時では、災害現場まで無事故で到着し迅速な消防活動を実施することが当然に求められますが、災害現場までの道路状況は様々であり、狭隘路等の悪条件のなかを緊急走行することも想定されます。

今回の訓練は、様々な想定を実道路で経験することができ、大変貴重な訓練となりました。

今後も、実践的な訓練及び教養を積極的に実施して職員の技術等の向上を図っていきたいと考えています。



堺市消防局

堺市消防局プロモーション動画「凛とし彩る者たち」

堺市消防局ではプロモーション動画を作成し公開しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、直接市民と触れ合う機会が減少している昨今、市民に対し「消防」をアピールし、少しでも安全安心に関する啓発を行いたいという思いから、本作品が生まれました。

様々な経験を持つ職員で結成されたプロジェクトチームにより、動画のストーリーや構成、そして魅せ方等を徹底的に追及し、市民に身近な「消防」の存在が見えるよう試行錯誤しました。

市民の命や財産を守るため、日々災害に立ち向かう消防職員。様々な分野で奮闘する職員達の「凛」とした姿を、「一輪の花」とともに描きました。

それぞれが持つ「一輪の花」は、職員たちの想いや決意を表しています。やがて「一輪の花」が集まりできあがった花束を市民に差し出した時、どんな色に映るのでしょうか。是非ご覧下さい。

プロモーション動画 QRコード





救急安心センターおおさか だより

師走を迎え、寒さが日増しに厳しくなっていますが、お変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、当センターを利用された方からメールや電話などで寄せられた感謝の声を一部ではありますがご紹介させていただきます。

<メールにて>

4歳の子供が転んだ後に左腕をひどく痛がっており、心配で電話させていただきました。私が動揺する中、電話に出てくださいました女性の方が丁寧にに対応していただき、救急の病院を紹介してくださいました。紹介して頂いた病院を受診したところ、肘内障だったため、先生が徒手整復を行ってください、治りました。電話させていだいた時、動揺していたため、嫌な態度だったと思います。本当にありがとうございました。

<電話にて>

朝から腹痛があり、病院に何件かかけているうちに痛みがひどくなり、どうしたらいいか分からなくなったので、#7119に相談をさせていただきました。対応して頂いた看護師さんが救急車を呼ぶ症状であると判断してもらったおかげで、入院まで迅速に対応することができました。本当にありがとうございました。

<手紙にて>

手の痺れと耳鳴りのことで#7119に電話で相談させていただきました。…(略)…

病院で検査してすぐ入院でした。…(略)…いろいろアドバイスをいただき本当に感謝しています。ありがとうございました。

救急安心センターでは、急な病気やケガで困ったときに一人でも多くの住民に安全、安心を提供できる電話相談窓口として、今後も業務の更なる質の向上を図ってまいります。

アニマル環状線

～我が家の癒しをおすそ分け～

「ボキッ」「あーっ」と整備中のバイクを壊してしまい、頭の中で「俺の人生は～」と長瀧が流れ打ちひしがれていたある日、私の顔を突然ベロベロベロ～と舐めて、「兄貴しっかりしろや」と現実に引き戻してくれた我が家のラブラドルレトリバーを紹介します。

このメスのラブは、盲導犬協会から「パピーウォーカーボランティア制度」のもと、3月まで一緒に生活をする予定で預かっている盲導犬候補犬です。

ご存じの方もいると思いますが、盲導犬になるためには、まず生後約2か月から1歳になるまで私たちのような家族と一緒に生活し、人間への信頼、社会生活を学んでいきます。その後、訓練所で訓練が開始されますが、最終的に盲導犬になれる犬は3割程度だそうです。訓練所で盲導犬候補から外れた犬は、キャリアチェンジにより新たな家族に迎えられそこで暮らします。そして、盲導犬となった場合も、10歳になれば引退することになり、その後は引退犬飼育ボランティアの家族として新たに迎えらるることになります。

私は「パピーウォーカー」を始めるまで、盲導犬に対する印象は正直「人間のためにかわいそうやなあ」と感じていました。しかし、小学生の娘に無理やり読まれた本をきっかけに、盲導犬協会に関わるたくさんの人や現場に触れ、さらに実際に関わっていく中でたくさんの事を学び考えが変わりました。

なにわともあれ、このラブと一緒に残りの数か月をさらにたくさんの経験と楽しい思い出を作っていきたいと思います。

みなさんにもちょっと盲導犬について興味を持ってもらえればこれ幸いです。

予防課 勢井 健志郎



感謝状贈呈

西消防署

西区内の救急現場における救急活動に対し、署長から2名の方に感謝状が贈呈されました。

功績概要

令和3年8月10日(火)15時55分ごろ、西区千代崎3丁目北2番10号の大型ショッピングセンターで発生した救急現場において、豊中市消防局救急救命士の森崇氏と、妻の森真里恵氏のご夫妻は、倒れている傷病者を発見すると速やかに意識状態や呼吸、脈拍の観察を行い、心肺停止状態であると判断し、早期に質の高い心肺蘇生法を開始すると共に、相互に協力して119番通報を行いました。AEDの使用及び心肺蘇生法により、傷病者の心拍、呼吸が戻ったことを確認し救急隊到着まで気道確保による呼吸管理を行い、到着した救急隊に対する確かな情報提供を行いました。

多数の人が行き交う中、ご夫妻の迅速かつ勇気ある一連の行動は、他の模範となるものであり、人命救助に多大な貢献がありました。



令和4年 1/6 ^木 **YouTube** ライブ配信! 10時から配信予定

令和4年 大阪市
消防出初式

令和4年1月6日(木)10時からYouTube 大阪市消防局公式チャンネルで出初式をライブ配信します。



無観客開催

令和4年大阪市消防出初式は、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、観覧者をお招きせずに執り行わせていただきます。

大阪市消防局

Tel:06-6582-2854 Fax:06-6582-2864
<https://www.city.osaka.lg.jp/shobo/>

ポスターデザイン協力
大阪総合デザイン専門学校/クリエイティブ学科 アートイラストコース2年 岩本美穂

淀川区 日新興業株式会社三国工場

自衛消防隊 紹介

自衛消防隊長
阿南 一幸

淀川自衛消防技術発表会には毎年隊員を出場させていただいています。防火・防災意識の向上に努めています。



日新興業株式会社は昭和20年に創立、昭和32年には淀川区三国工場を創業された冷凍・冷蔵装置のトップメーカーです。あらゆるものを冷やすニッシンの冷凍技術はマグロをマイナス60度で冷凍し、鮮度の高い魚を食卓に届けるのに一役買っておりられます。新しい発想のもと、地球環境の保全を目指した冷蔵・冷凍システムの開発や、人と技術の深い関わりを追求されています。

淀川自衛消防協議会技術発表会（令和二、三年度中止）では、消火119通報操作の部、屋内消火栓操作の部に毎年出場されて、自主防災意識の高揚を図られています。昨年度は応急手普及員再講習に三名の方が受講され、毎年四月には事業所



内で普通救命講習を開催されるなど、自主救護能力の向上にも努めておられます。

女性防火クラブだより

都島区

都島区女性防火クラブは、昭和58年結成の「アクアリーメンバー」を前身として、平成3年「都島区婦人防火クラブ」平

成14年に「都島区女性防火クラブ」と名称を変更し現在に至っています。

当防火クラブは、谷口代表以下9名の役員を中心として、防火・防災の研修、普通救命講習、各地域での震災訓練への参加、火災予防運動での広報活動等各種の事業に参加、協力しています。

今年度も、新型コロナウイルス感染拡大している状況下ですが、研修等を、



間隔がとれる広い場所での実施、人数制限、消毒の実施等の様々な工夫をしながら、感染防止対策を徹底し実施しています。

災害は、いつ発生するかわかりません。今後も継続して当防火クラブは、都島消防署と一体となって地域の安全・安心に尽くして参ります。

PLEASE CALM DOWN

英語で話そう



ブロック塀の補強

しっかりとした基礎部分がなかったり、
鉄筋のはいっていないブロック塀は
補強しておく

リエンフォース コンクリート ブロック
Reinforce concrete block
ウォールズ ザット ドント ハブ ア
walls that don't have a
ソリッド ファンデーション オア ザット
solid foundation or that
アレント ビルト ウイズ リーバー
aren't built with rebar.

日本国内で、お住まいになって、

仕事に就かれている外国人が多数おられます。

防火指導、防火訪問等を実施する機会も増加しています。

適切な指導を行うことが、安全安心につながっていきます。

今回は、お住まいになっている家の安全対策について、

基本的なフレーズを紹介させていただきます。

TALKING

寝室には大きな家具はおかない。

ドント プット ラージ ファニチャー イン ザ ベッドルーム

Don't put large furniture in the bedroom.

TALKING

背の高いタンス、冷蔵庫などは転倒防止器具で固定。

フィクス トール ファニチャー アンド リフジレイター トゥ ザ ウォール ウィズ ファニチャー

Fix tall furniture and refrigerator to the wall with furniture

スタビライザー ウィッチ プリベント ゼム フロム フォーリング

stabilizer which prevent them from falling.

TALKING

玄関や出入口までの通路に家具や

倒れやすいものを置かない。

ドント プット ファニチャー ザット キャン フォール

Don't put furniture that can fall

オーバー イージリイ イン ザ ホールウェイ

over easily in the hallway

リーディングトゥ ザ ドア

leading to the door.

TALKING

シロアリ被害の有無など、

床下の基礎や柱を点検、補強する。

インスペクト ザ ウォール スタッズ アンド ザ

Inspect the wall studs and the

サブフロアー ファンデーション フォー ターマイズ オア

subfloor foundation for termites or

アザー ダメージ

other damage.

TALKING

テレビはできるだけ低い位置に置き、粘着マットで固定する。

プレイス ザ ティビオン ア ロー スタンド アンド セキュア イット

Place the TV on a low stand and secure it

ウィズ ア ステッキ マット

with a sticky mat.

逃げ場の確保

トイレなど柱が多くせまい空間や、
大きな家具などを置かない部屋など、
いざという時の逃げ場を確保する

Make sure you have a place in
the house for protection in case
of emergency, such as a small
space supported by wall studs
like the toilet or a room with
no large furniture.

リスニング動画



10月号では公印に関する規定について代表的なものを紹介しました。今号では、「公印の押印手続」及び「電子決裁文書の公印審査の流れ」について説明します。

公印の押印手続

大阪市では公印の押印手続について、次のように定められています。

大阪市公印規則（昭和30年大阪市規則第48号）

第9条 公印の押印の手続は、次のとおりとする。

- (1) 公印を押印しようとする者は、押印を必要とする文書及び決裁文書を、その者の属する課等の文書主任を経て、押印しようとする公印の公印取扱責任者に提示しなければならない。
- (2) 前号の文書主任は、決裁文書の審査を行い、押印を必要とする文書と照合した上、当該決裁文書に審査を行った旨を記録しなければならない。
- (3) 第1号の公印取扱責任者は、決裁文書の審査を行い、押印を必要とする文書と照合した上、公印を押印し、当該決裁文書に公印押印済みの旨を記録しなければならない。

つまり、公印を押印しようとする者は、「公印の押印を必要とする文書（浄書）」と「決裁文書」を提示し、自所属の文書主任、押印する公印の公印取扱責任者の順に審査を受けなければなりません。

電子決裁文書の公印審査の流れ

文書管理システムを用いて行う電子決裁文書の公印審査の流れは、各課等からの問合せが多いため、この機会に再認識していただければ幸いです。

1. 浄書・発送文書の登録

起案者は、決裁が終われば、システム上で「施行確定待ち文書一覧」の中から対象文書を選択し、「浄書・発送」→「その他発送追加」を行い、「浄書・発送文書」を登録します。

登録実行 一時保存 取消

文書状況一覧> 施行確定待ち文書一覧整理

発送情報 浄書 公印

発送情報入力

必須	項目	
必須	送信件名	〇〇について <small>個人情報は入力しないでください</small>
必須	発送日	[令和] 3 年 10 月 20 日
	文書番号(システム)	[] 年度 [] 発番 [] 発番取消 (記号) (番号) e-
	文書番号(その他)	(記号) [] (番号) - 100
	発送先担当者	〇〇氏
	備考	

発送する浄書名を入力します。

発送日（浄書に記載の日付）を入力します。

文書番号を付した際は入力します。「第」と「号」は省略します。

登録実行 一時保存 取消

文書状況一覧> 施行確定待ち文書一覧整理

発送情報 浄書 公印

公印修

浄書設定公印

No.	公印取扱責任者所属	公印名称	押印通数	押印箇所数
1	消防局 総務部 総務課	局区所長印（一般）	1 通	1 箇所

公印の内容を確認し、「押印通数」及び「押印箇所数」を入力した後、更新します。

更新 取消

▶ 文書状況一覧> 施行確定待ち文書一覧整理

登録実行 一時保存 取消

送信情報 浄書 公印

送信情報入力

「送信情報」タブ及び「公印」タブの入力が完了すれば、「登録実行」を行います。

発送状況：「審査待ち」（登録実行を行わない間は「作成中」）になります。

注意：決裁取消・修正指示前に発送実行した文書の場合、発送状況欄右端に「※」を表示します。

No.	発送件名	発送先担当者	発送区分	発送状況	選択
100について		〇〇氏	その他発送	審査待ち	<input type="checkbox"/>

2. 審査依頼

続いて起案者は、システム上で「審査依頼」を行い、浄書を文書主任に提示します。

▶ 文書状況一覧> 施行確定待ち文書一覧整理

登録実行 審査依頼 修正 削除

システム施行追加 LGWAN発送追加 その他発送追加 複写 戻る

浄書・発送文書一覧

◀前の10件 1-1件目 (全1件) を表示 次の10件▶

注意：決裁取消・修正指示前に発送実行した文書の場合、発送状況欄右端に「※」を表示します。

No.	発送件名	発送先担当者	発送区分	発送状況	選択
100について		〇〇氏	その他発送	審査待ち	<input checked="" type="checkbox"/>

発送状況：「主任審査中」になります。

注意：決裁取消・修正指示前に発送実行した文書の場合、発送状況欄右端に「※」を表示します。

No.	発送件名	発送先担当者	発送区分	発送状況	選択
100について		〇〇氏	その他発送	主任審査中	<input type="checkbox"/>

3. 文書主任による審査

文書主任は、審査が終われば、システム上で「審査完了」を行います。

発送状況：「公印審査中」になります。

4. 公印取扱責任者による審査

起案者は、浄書を公印取扱責任者に提示します。公印取扱責任者は、審査が終われば公印を押印し、システム上で「審査完了」を行います。

発送状況：「発送待ち」になります。

5. 浄書の発送

起案者は、完成した浄書の交付等を行い、システム上で「発送実行」を行います。

▶ 文書状況一覧> 施行確定待ち文書一覧整理

登録実行 審査依頼 修正 削除

システム施行追加 LGWAN発送追加 その他発送追加 複写 戻る

浄書・発送文書一覧

◀前の10件 1-1件目 (全1件) を表示 次の10件▶

注意：決裁取消・修正指示前に発送実行した文書の場合、発送状況欄右端に「※」を表示します。

No.	発送件名	発送先担当者	発送区分	発送状況	選択
100について		〇〇氏	その他発送	発送待ち	<input checked="" type="checkbox"/>

発送状況：「発送済み」になります。

消防局では、「市長」「消防長」「消防局長」「消防署長」をはじめとして様々な公印を取り扱っています。今後も引き続き厳正な公印取扱事務に努めていただきますようお願いいたします。

誰でもわかる 通知の解説



【今月のテーマ】

給油取扱所の営業時間外における販売等の業務に係る運用について

予防部規制課

はじめに

給油取扱所に併設される物販店舗等の営業については、近年の社会情勢の変化により、例えば営業時間外に宅配ボックスを利用することや、休日等に給油取扱所敷地内でイベントを開催することなど、給油業務の行われていない時間帯における給油取扱所敷地内の利活用に関するニーズを踏まえ、消防庁から「給油取扱所の営業時間外における販売等の業務に係る運用について」（令和3年3月30日付け消防危第50号）が技術的助言として発出されました。

今回は、当該通知に基づき、本市における運用要領をまとめた「給油取扱所の営業時間外における販売等の業務に係る運用について」（令和3年6月30日付け消規第185号）の内容を紹介します。

給油取扱所の営業外における販売等の業務とは

危険物の規制に関する規則第40条の3の6第1項で定める業務として取り扱い、**宅配ボックス等の無人営業等や、祭礼、イベント等の一時的利用**が含まれると解されます。ただし、病院など消防法施行令別表第一（六）項に示す用途は除かれます。

販売等の業務の安全確保に係る具体的な対策

【危険物施設の管理及び車両衝突・いたずら・放火等による事故の防止】

- ① いたずら及び給油設備等の誤作動の防止措置（給油の関連設備に保護カバーやノズルの施錠、電源遮断等の措置）
- ② 施設利用に供さない部分の施錠
- ③ 車両及び給油取扱所の従業員以外の者が危険物を取り扱う部分（固定給油設備、固定注油設備、簡易タンク、注入口及び通気管の周囲等）への進入禁止区域を設定 ※例…パイロン、ロープ、進入防止柵等の措置
- ④ 不必要な物件の放置を禁止するよう管理の徹底
- ⑤ 裸火の使用禁止（※災害時等において、可燃性蒸気の滞留するおそれのある範囲でない場所での非常用を含む発電機等を使用する場合を除く）

【火災・漏えい事故等緊急時の措置】

- ① 消火器等の消防用設備の消火及び避難上有効となるような適切な設置
- ② 緊急時の対応・措置に関する表示（緊急時連絡先、事故時における具体的な措置・指示事項等）
- ③ 原則、危険物保安監督者等の給油取扱所関係者の立会いによる管理
 - ※給油取扱所関係者が常駐しない場合
 - ⇒給油取扱所の設置者等が講じなければならない措置
 - ・防犯カメラ等による監視や、警備会社の警戒等による遠隔監視
 - ・給油取扱所関係者の現場への駆けつけや関係機関への連絡等、緊急時における体制の構築
 - ・施設利用者が速やかに消火等を行えるよう消防用設備等の適切な配置
 - ⇒施設利用者が講じなければならない措置
 - ・消防用設備等の使用方法の確認
 - ・緊急時における消火、通報、避難誘導の任務分担等の防火管理体制の構築



※給油取扱所関係者とは給油取扱所の従業員で甲種又は乙種第4類の危険物取扱者をいいます

【避難及び不特定多数の者の利用に供する場合の留意事項】

- ① 収容人員又は利用者数の制限・管理
- ② 特に屋内を利用する場合の避難経路の確保



【その他】

給油取扱所の所有者等と営業時間外における販売等の業務にあたる者が異なる場合には、契約、覚書等によって、防火管理や施設等の管理に係る責任関係を明確化し、危険物保安監督者等において当該給油取扱所の危険物保安を行う必要があります。

《予防規程又は予防規程に関連する文書への明記》

給油取扱所の営業時間外における販売等の業務にあたって、車両衝突・いたずら等による事故等の防止、火災等緊急時の措置、避難時の安全管理策について予防規程又は予防規程に関連する文書へ明記し、認可を受けること。

祭礼・イベント等により一時的に利用する場合の安全確保に係る具体的な対策

- ① 利用用途の明確化
- ② 利用者数の明確化 ※屋内を使用する場合は、収容人員を超えないようにすること
- ③ 具体的な安全確保策
- ④ 緊急時の対応・措置に関する表示（緊急時連絡先、事故時における具体的な措置・指示事項等）
- ⑤ 収容人員又は利用者数の制限・管理
- ⑥ 原則、危険物保安監督者等の給油取扱所関係者の立会いによる管理



「③具体的な安全確保策」は先に述べた危険物施設の管理及び車両衝突・いたずら・放火等による事故の防止①～⑤と同内容です。

《祭礼・イベント等により一時的に利用する場合の届出》

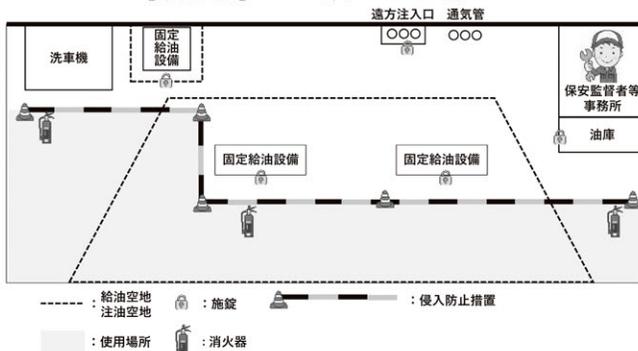
下の例を参考に作成した資料を消防署長宛て1部届け出ること。

【(例)祭礼・イベント等開催に係る安全対策実施計画書】

【別添】

祭礼・イベント等開催に係る安全対策実施計画書		別紙
消防署長 様		令和 年 月 日
住所 法 人 名 改 称 ・ 式 名		
給油取扱所	所在地 名称 責任者 連絡先 住所	
施設利用者	法人名 責任者 連絡先	
利用目的		
利用時間		
利用人数		
安全対策	別添参照	
届出付番		届出通番

【添付図面】 詳細レイアウト図



- 1 目的
○給油取扱所の営業時間外において、一時的に祭礼・イベント等を実施するために必要な事項を予め計画するものである。
- 2 祭礼・イベント等を行う場所
大阪市○○区○○町○○番○○号 ○○サービスステーション
- 3 使用する部分
添付図面のとおり
- 4 利用用途
フリーマーケット
- 5 実施日時
令和○年○月○日 ○時○分から○時○分まで
- 6 利用者数
○人
- 7 安全対策
 - (1) 施設の管理及び車両衝突・いたずら・放火等による事故の防止
ア いたずらや誤作動を防止するため給油に関する設備に対し、保護カバーや施錠、電源遮断等の措置を行う。
イ 祭礼・イベント等に関係のない部分の施錠を行う。
ウ 危険物を取り扱う部分に車や関係のない者が進入しないよう、進入禁止区域を設定し、パイロン、ロープ、侵入防止柵等の措置を行う。
エ 不必要な物件の放置を禁止するよう管理を徹底する。
オ 裸火を使用しない。
 - (2) 火災・漏えい事故等緊急時の措置
ア 消火器等の消防用設備を消火及び避難上有効となるよう適切に設置する。
イ 緊急時の対応・措置に関する表示（緊急時連絡先、事故時における具体的な措置・指示事項等）を行う。
ウ 火災予防上及び危険物保安上の観点から、危険物保安監督者等の給油取扱所関係者が立ち会う。
 - (3) 避難及び不特定多数の者の利用に供する場合の留意事項
ア 収容人員、利用者の制限・管理を行う。
イ 避難経路の確保を行う。
 - (4) その他
防火管理や施設等の管理に係る責任関係を明確にし安全対策の徹底を行う。
(祭礼・イベント等の主催者が給油取扱所の関係者と異なる場合)

おわりに

消防署において、給油取扱所の営業時間外における販売等の業務に係る認可や届出を受理した場合、その内容について事務処理を行う予防担当だけでなく、消防署全体で情報共有することが重要となります。

特に祭礼やイベント等は、消防署の予防担当が不在となる休日や夜間に行われることが想定されます。その情報が共有されていないことにより、給油取扱所の関係者等との間で無用なトラブルが発生したり、また、消防が関知しない事案に遭遇することも考えられますので、消防が適切な指導が行えるよう、消防署全体での情報共有の徹底をお願いします。



昇任試験問題研究所

Vol.21



ここは、大阪市内某所にある研究施設。日々、大阪市消防局の昇任試験問題の研究が行われている。主席研究員「九条みなみ」は、今日も後輩研究員たちの指導に余念がないのだった…。

第21話 ～警防～

みなみ：今日は、総務・予防・警防の3科目の中から、警防の「警防」について研究していきましょう。それじゃあ、始めるわよ!!

第1問

消防法第29条に規定する「消火活動中の緊急措置等」に関する記述について、次の(①)～(⑩)にあてはまる適切な語句を下の語群から選んでその記号を解答欄に記入してください。(10点)

- 第29条 (①)は、消火若しくは延焼の防止又は(②)のために必要があるときは、火災が発生せんとし、又は発生した消防対象物及びこれらのものの在る土地を使用し、処分し又はその使用を制限することができる。
- 2 消防長若しくは消防署長又は消防本部を置かない市町村においては消防団の長は、火勢、(③)その他周囲の事情から(④)に判断して延焼防止のためやむを得ないと認めるときは、(⑤)がある消防対象物及びこれらのものの在る土地を使用し、処分し又はその使用を制限することができる。
- 3 消防長若しくは消防署長又は消防本部を置かない市町村においては消防団の長は、消火若しくは延焼の防止又は(②)のために(⑥)があるときは、前2項に規定する消防対象物及び土地以外の消防対象物及び土地を使用し、処分し又はその使用を制限することができる。この場合においては、そのために損害を受けた者からその損失の補償の要求があるときは、(⑦)により、その損失を補償するものとする。
- 4 前項の規定による補償に要する費用は、(⑧)の負担とする。
- 5 (①)は緊急の必要があるときは、火災の(⑨)を消火若しくは延焼の防止又は(②)その他の(⑩)に従事させることができる。

【語群】

- | | | | | |
|--------|---------|---------|---------|--------------|
| ア.職員 | イ.気象の状況 | ウ.総合的 | エ.緊急の必要 | オ.消防吏員又は消防団員 |
| カ.要請 | キ.倒壊危険 | ク.当該市町村 | ケ.個人 | コ.規則に定める額 |
| サ.市町村長 | シ.国 | ス.合理的 | セ.延焼の虞 | ソ.現場附近に在る者 |
| タ.消防作業 | チ.人命の救助 | ツ.支援 | テ.時価 | ト.住居に居住する者 |

			エ(緊急の必要)	⑥	イ(気象の状況)	③
		⑧	⑤	セ(延焼の虞)	②	チ(人命の救助)
⑩	⑥	⑦	④	①	①	オ(消防吏員又は消防団員)
⑨	⑧	⑨	⑩	⑩	⑩	ソ(現場附近に在る者)

【解答欄】(各1点)

みなみ：火災現場で日々行っていることだけど、その法的根拠を知ることがはスゴク大事なの!

第2問

警防活動基本計画第21条に規定する「屋内進入」について記述してください。(10点)

- 第21条 各級指揮者は、指揮下の隊員が屋内進入する場合には、上級指揮者にその旨を報告するとともに、安全管理に特段の注意を払わなければならない。
- 2 小隊長は、屋内進入にあたって、安全管理上、次に掲げる事項を遵守しなければならない。
- (1) 確保ロープの認定、照明器具をはじめとする資器材の携行等必要な措置を講じること
- (2) 必ず複数隊員により活動させること
- (3) 必ず退路を確保すること
- (4) 進入隊員の活動状況を常に把握すること

【解答例】



昇任試験直前だね!今までやってきたことを本番で出すだけだからね♥



最近、目が疲れるという方へ



目を使う作業を続けることで、目だけでなく全身に不調が及び、休息や睡眠をとっても十分に回復しない状態を眼精疲労といいます。ピントを調節する毛様体筋は自律神経によって支配されているため、毛様体筋が疲れると、自律神経のバランスが崩れて、全身に症状があらわれます。



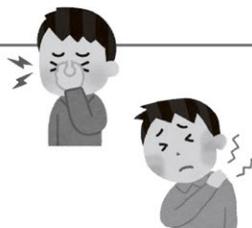
眼精疲労の主な症状

〈目の症状〉

目が重い・痛い・まぶしい・目がかすむ・乾いた感じがする・充血する・まぶたがぴくぴくする・まばたきが多くなる など

〈全身の症状〉

頭痛・吐き気・首や肩のこり・イライラ感 など



* 遠視・乱視・近視・老眼が適正に矯正されていますか？

度の合わないメガネやコンタクトを使っていると、無理にピントを合わせようとして毛様体筋に負担がかかります。

* ドライアイではないですか？

涙の量が少なくなったり、涙の流れが悪くなったりして目が乾くと、目の表面を保護する涙の層が均等でなくなり、見えにくくなります。

* 目を疲れさせるような作業環境も眼精疲労の原因となります！

長時間のVDT作業や、照明のちらつき、パソコン画面への映り込みなどの光刺激、エアコンの風(風が目当たると涙を蒸発させ乾燥しやすくなります)、紫外線など



セルフケアが大切です！

- ・メガネやコンタクトは度数のあったものを使いましょう。
- ・VDT作業中は適度な休憩をとりましょう。(遠くの景色を眺める、目を閉じる、マッサージで目の周りの筋肉をほぐす、蒸しタオルで目を温める等)
- ・ビタミン類やアントシアニン、亜鉛など、目の働きを維持する栄養素を積極的に摂りましょう。



症状が気になるときは、眼科で相談を！
緑内障や白内障などの目の病気が隠れている場合があります。



救命入門コース・普通救命講習【Ⅰ】・【Ⅲ】 開催日程表（令和3年12月、令和4年1月）

	北 6372-0119	都島 6923-0119	福島 6465-0119	此花 6461-0119	中央 6947-0119	西 4393-0119	港 6573-0119	大正 6552-0119	天王寺 6771-0119	浪速 6641-0119
R3年 12月			5日Ⅲ午後					12日Ⅰ午後	11日Ⅰ午後	
									14日Ⅰ夜間	
R4年 1月	16日Ⅰ午前			30日Ⅰ午前		22日Ⅲ午前	9日Ⅰ午前			14日Ⅰ夜間

	西淀川 6472-0119	淀川 6308-0119	東淀川 6320-0119	東成 6971-0119	生野 6731-0119	旭 6952-0119	城東 6931-0119	鶴見 6912-0119	阿倍野 6628-0119	住之江 6685-0119
R3年 12月		8日Ⅰ夜間	19日Ⅲ午前			26日Ⅰ午前	25日Ⅲ午前			
R4年 1月	23日Ⅰ午後			10日Ⅰ午後	15日Ⅰ午前		26日Ⅰ夜間			29日Ⅰ午後

	住吉 6695-0119	東住吉 6691-0119	平野 6790-0119	西成 6653-0119	水上 6574-0119	大阪消防振興協会 6459-1466			阿倍野防災センター 6459-1466	
R3年 12月	11日Ⅲ午前	4日Ⅰ午前		18日Ⅰ午前		2日Ⅰ午前	19日Ⅰ午前	21日Ⅰ夜間	12日Ⅲ午前	
							19日Ⅰ午後	25日Ⅰ午後	12日Ⅰ午後	
R4年 1月	8日Ⅲ午後		9日Ⅰ午後			16日Ⅰ午前	21日Ⅰ夜間	23日Ⅲ午後	29日Ⅰ午前	
						16日Ⅲ午後	23日Ⅰ午前		29日Ⅰ午後	

- ・振興協会及び阿倍野防災センターで実施の講習は、大阪消防振興協会(06-6459-1466)まで、各消防署にて実施の講習は各消防署へお申し込みください。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、各講習の中止・追加等の可能性があります。
- ・最新情報は大阪市消防局のホームページをご覧ください。

【講習時間】

入門コース 午前9:30~11:00 午後13:30~15:00 夜間18:30~20:00

普通救命講習Ⅰ・Ⅲ 午前9:30~12:30 午後13:30~16:30 夜間18:00~21:00

※大阪消防振興協会で開催される午前の講習時間については9:00~12:00となります。

※各講習の受講者数や講習の進行状況によっては、講習時間が短縮もしくは延長する場合があります。

※講習時間に遅れますと、修了証の交付ができない場合がございますので、開始時間を厳守していただきますようお願い致します。

【講習内容】

入門コース …胸骨圧迫とAEDの使い方を中心に学べ、短時間の講習希望の方向けです。

普通救命講習Ⅰ…「AEDの使い方」を含む心肺蘇生法を学べる講習。主に成人に対する処置の方法を学べます。

普通救命講習Ⅲ…「AEDの使い方」を含む心肺蘇生法を学べる講習。主に乳幼児及び小児に対する処置の方法を学べます。

※入門コース参加者には参加証が交付されます。

※普通救命講習Ⅰ・Ⅲの講習修了者には修了証が交付されます。

大阪消防

令和3年12月号 第72巻第11号 通巻第861号

発行	大阪消防風会	編集	大阪市消防局企画部企画課内大阪消防編集部
企画・監修	大阪市消防局		〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54
年間購読料	年間5,280円 (消費税・送本手数料含む)		T E L 06-4393-6036
			F A X 06-4393-5120
制作・販売	株式会社サイネックス		Eメール pa0110@city.osaka.lg.jp



Facebook



当局が実施する各種イベントのお知らせや開催の様をお届け！



Twitter



主に緊急情報や火災予防、予防救急に関するお知らせをお届け！



大阪市消防局

公式 SNS

みなさま、たくさんの
フォロー&いいね！
よろしくお願いします

大阪市消防局では現在、公式 SNS を 4 つ運用しており、それぞれのツールで最新の情報をお届けしています。



フォトコンテストや消防隊の訓練の様子を写真や動画にてお届け！

Instagram



当局が実施する各種イベントや火災予防啓発などに関する動画をお届け！

YouTube



大阪消防 年間購読料 お支払い方法ご案内

いつも「大阪消防」をご愛読いただきありがとうございます。ご覧いただいております「大阪消防」は、(株)サイネックスが制作を担って皆様にお届けいたしております。

年間購読料のお支払い方法は、サイネックスの回収業務提携先の「SMBCファイナンスサービス(株)」より、後日お支払いに関するご案内(ご請求書/コンビニ・金融機関振込用紙付)が郵送されますので、ご確認を賜り同封の振込用紙にてご送金のごお願い申し上げます。

なお「大阪消防」は、お客様からの購読中止のご連絡があるまで、自動的に購読を継続させていただいております。新規購読のお申込み、ならびに購読中止のお申し出は、大阪消防編集部までご連絡ください。

※見積書等、必要とされます方は大阪消防編集部まで、ご連絡ください。

大阪消防編集部 (06-4393-6036)

お支払いの流れ



「大阪消防」購読者さま



「大阪消防」制作業務委託業者
株式会社サイネックス

1 納品

3 年間購読料ご請求
(請求書・振込用紙)

4 お支払い
(コンビニ・銀行・振込用紙)

2 請求委託
(ご利用代金の譲渡による決済サービスの利用)

ご請求書の到着後翌月10日までに
ご送金ください

- 請求書 (株)サイネックスとSMBCファイナンスサービス(株)連名で郵送
- 請求締切日 月末日締
- お支払い 請求書同封の振込用紙で指定の期日までにお振込みください。

SMBCファイナンスサービス(株)
(旧名・(株)セディナ)

ご請求業務を
SMBCファイナンスサービス(株)
が承ります。



デザイン協力
OCA大阪デザイン&ITテクノロジー専門学校
井上 真翔さん

 **大阪市消防局**

 **火の用心アプリ**
で検索!

エレクトロニクスで病魔に挑戦

 **NIHON KOHDEN**

すべては患者さんのために
過酷な現場で高度な救命処置を



cardiolifeEMS

〈製造販売〉

日本光電

東京都新宿区西落合1-31-4
〒161-8560 ☎03(5996)8000

*カタログをご希望の方は当社までご請求ください。

<https://www.nihonkohden.co.jp/>

販売名：デフィブリレータ EMS-1052 カルジオライフ EMS

医療機器承認番号 23100BZX00054000

69AH-00086